

平成 20 年度第 1 回公立大学法人宮崎公立大学教育研究審議会 議事録

日 時：平成 20 年 4 月 8 日（火）16:05～17:10

場 所：管理棟 2 階中会議室

出席委員：中別府学長、富永理事（事務局長）、中山人文学部長、田縁附属図書館長、
金子地域研究センター長、長友学生部長、田中教務部会長、
戸高入学試験部会長、河野委員、小倉学務課長

- 配布資料
1. 非常勤講師の選任について
 2. 2007（平成十九）年度の教育研究審議会を振り返って
 3. 平成 20 年度入試結果
 4. 平成 19 年度卒業生状況、就職内定状況
 5. 教員の外国出張について

議事 1 非常勤講師の選任について

資料 1 に基づいて、「専門演習Ⅲ」（「民俗学演習」）の担当非常勤講師が紹介され、審議の結果、教務部会の提案通り了承された。

議事 2 本年度の本審議会の運営方針について

議長より、資料 2 に基づいて、本年度の審議会の取組について共通理解を確認したいとの提案があり、審議の結果、議長提案通り、本年度の審議会の運営を行うことが承認された。

議事 3 教員の外国出張について

資料 5 に基づいて説明があり、提案通り、教員の外国出張が承認された。

報告事項

報告 1 平成 20 年度入試結果について

資料 3 に基づいて、平成 20 年度入試結果について次の通り報告があった。
募集人数 200 名、志願者数 1,251 名、受験者数 755 名、合格者数 300 名、入学者数 218 名、
志願者倍率 6.3 倍、競争率 2.5 倍であった。

報告 2 平成 19 年度卒業生状況及び就職内定状況について

資料 4 に基づいて、平成 19 年度卒業生状況及び就職内定状況について次の通り報告があった。
平成 20 年 3 月 31 日現在、平成 19 年度卒業生数は 212 名（男 51 名、女 161 名）、就職希望しない人数 35 名（男 10 名、女 25 名）、就職希望者 177 名（男 41 名、女 136 名）、内定者 173 名（男 40 名、女 133 名）、内定率 97.7%（男 97.6%、女 97.8%）であった。

報告 3 その他

議長から、美術部の学生有志が中心になって、エコバックを昨年度デザイン化して、制作し、本年度も引き続き、広報戦略会議と美術部の学生有志と連携協力して、エコバックの制作に取り組む予定であることが報告された。

第2回公立大学法人宮崎公立大学教育研究審議会 議事録

日 時：平成20年4月22日（火）13:26～15:40

場 所：管理棟2階中会議室

出席委員：中別府学長、富永理事（事務局長）、田縁附属図書館長、金子地域研究センター長
長友学生部長、田中教務部会長、戸高入学試験部会長、河野委員、小倉学務課長

〔欠席〕：中山人文学部長

配布資料

1. 原告復帰後の対応について（素案）
2. ハラスメント再発防止のための措置について
3. FD部会への報告とお願い、平成20年度FD部会（資料）他
4. 平成20年度「質の高い大学教育推進プログラム」への応募について
5. 教員の海外出張について
6. 平成20年度「新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム」について
7. 平成20年度就職内々定状況
8. 平成20年度部会委員構成一覧表
9. 平成20年度 科学研究費補助金の応募一覧、交付内定一覧
10. 平成20年度 新入生オリエンテーション等日程
11. 平成19年度 第13回 公立大学法人宮崎公立大学教育研究審議会（概要報告）、
平成19年度 第1回 学生支援GP作業部会会議録、平成19年度 第6回
学生支援GP作業部会会議録
12. 学生指導のお願い
13. 近藤弁護士への相談内容、スポーツ・デイについて、平成19年度 第14回 公立
大学法人宮崎公立大学教育研究審議会
14. 宮崎県内卒業生（推薦入学）就職先【H18年度・H19年度】

議事1 原告復帰後の対応について

議長より、資料1に基づき原告復帰後の対応について提案がなされ、審議の結果承認された。

議事2 FD部会の平成20年度の取組等について

議長より、FD部会の資料（資料2）をFD部会長が事前に開示していただいたので、それに基づき協議を行うとの説明がなされ、審議の結果を、議長によりFD部会に伝えることが、了承された。

議事3 平成20年度「質の高い大学教育推進プログラム」への応募について

最初に、議長より資料11をもとに、「質の高い大学教育推進プログラム」をめぐるこれまでの申し合わせ事項を踏まえて、また、学生支援GP作業部会での決定事項を勘案して、学生支援GP作業部会が「学生支援GP」の申請とともに、「質の高い大学教育推進プログラム」の申請作業を行うとの説明があった。

次に、議長が資料4に基づき「質の高い大学教育推進プログラム」の背景の説明を行い、その中で、人材養成目的の明確化、ファカルティ・ディベロップメントの実施、成績評価の厳正化、そし

て自己点検評価の徹底という観点が重視されているとの説明がなされ、作業部会を構成し、「質の高い大学教育推進プログラム」に申請するがよろしいか、との提案がなされ、承認された。

議事4 教員の海外出張について

准教授の大韓民国への出張が提示され、承認された。

議題5 スポーツデーの位置づけについて

議長より、資料13に基づき、スポーツデーを公務と位置づけたいとの提案があり、公務扱いとすることが承認された。

報告1 学生支援GPについて

資料6に基づき、平成20年度「新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム」申請書の説明が行われた。

報告2 平成20年度 就職内々定者について

資料7に基づき、平成20年4月16日現在の就職内々定者状況が報告された。

報告3 平成20年度部会委員構成一覧表

議長より資料8に基づき平成20年度の部会委員の構成が確定したとの報告があった。

報告4 平成20年度 科学研究費補助金の応募一覧、交付内定一覧

議長より、平成20年度の科学研究費補助金の応募について報告があった。また、研修会を実施すること、教員と事務局職員の協働のあり方を充実させること、などをとおして、さらに、申請者に配慮して理事長・学長裁量による特別枠研究費配分を行うなどして、教員が主体的に応募しやすい環境づくりに取り組みたいとの発言があった。

報告5 平成20年度 新入生オリエンテーション等日程

平成20年度の新入生オリエンテーションでは、昨年度まで入学式の午後に行ってきたカリキュラム・ガイダンスを翌日以降に変更したこと、それにより、新入生がガイダンスを聴く姿勢が明らかに良くなったとの報告があった。

報告6 その他、大学案内用のDVDについて

議長より附属図書館長を中心に大学案内のDVDが作成されていることが紹介され、附属図書館長から、これからDVD説明用小冊子をつくるなどの取組をするとの報告があった。

議長より、このDVDの取扱については、広報戦略会議などを中心に検討することが確認された。

以上

第3回公立大学法人宮崎公立大学教育研究審議会 議事録

日 時：平成20年5月13日(火) 16:30 ~ 18:50

場 所：管理棟2階中会議室

出席委員 中別府学長、中山人文学部長、富永理事(事務局長)、田縁附属図書館長、金子地域研究センター長、長友学生部会長、田中教務部会長、戸高入学試験部会長、河野委員、小倉学務課長

議事1 「国際関係論」における tea-Hwan Kwak 博士の講演の許可願いについて

田中委員より、平成20年6月12日に「国際関係論」の講義において、tea-Hwan Kwak 博士による講演を実施したいこと、費用負担はなし、との説明があり、了承された。

議事2 平成20年度「質の高い大学教育推進プログラム」への応募について

全体の構成内容と全学的な取り組みについて説明があり、作業部会にはPACSを中心に内容構成し教育GPに申請していただくがよいか、との発言があり、了承された。

議事3、オープンソースソフトウェアの説明会について

田縁委員から、説明と提案がなされた。

提案内容は地域貢献の一環であり、県と協議中であるが、この方向で進めることが承認された。

議事4 FD部会の平成20年度の取組等について

議長より説明があり、最終的に、教育研究審議会からの提案として、学生による授業評価項目に、5項目について、形成的評価あるいは総合的評価のどちらに該当するのか、取捨選択して加えることをFD部会に提案することで了承された。

報告1 平成20年度蘇州大学派遣留学生選抜試験結果について

選考経過が報告され、5月7日に行われた平成20年度蘇州大学派遣留学生の選抜試験の結果、国際交流部会で2名の派遣を決定した。ただし、うち1名に関しては、派遣前のさらなる学力向上を期待する。との「ただし書き」が付いている旨を報告した。

これに対し、合格の出し方は、達成目標・努力目標を明記して、達成したかどうかの検証をして欲しい。国際交流部会で検討し、基準を再度提示して欲しい。

との提案があり、了承された。

報告2 宮崎公立大学地域モニター、地域研究センター研究報告会、開放授業について

資料6に基づき、地域モニターについては、30名の定員に対して29名の応募があり5月20日(火)に説明会を実施することについて報告があった。

報告3 「自己点検・評価報告書2008」における第三者報告について

中山学部長から、本学では、平成20年度から毎年、年度計画の評価が行われるほか、平成21年度に認証評価申請、平成23年度に暫定評価、平成25年度には改善報告書の提出と同時に、第1期中期計画期間の評価が行われる予定であり、外部機関の評価を受ける体制が整備されたので、第三者評価は必要ない旨が報告された。

報告4 平成20年度 就職内々定状況について

資料8により、内々定獲得数が報告された。

報告5、部会委員構成一覧について

議長より、資料9により、最新の名簿が紹介された。

報告6、商工会議所との連携協力に関する協定締結について

資料10により、5月12日に商工会議所との連携協力に関する協定を締結したことが報告された。

その他

議長から、次の報告があった。

- 1、蔚山大学校 総務処長から 学長あてに、日本語研修及び文化研修を行う一環として、大学の教授・職員事務16名で、7月13日（月）に公立大を訪問したい旨の文書が届いている。
この件については、議長が事務局と相談をし、適切な時期に提案を行いたい。
- 2、宮崎大学の教育文化学部長から 平成20年度「戦略的大学連携支援事業」に公立大学も参加していただけないかとの打診があった。

以上

平成 20 年度 第 4 回公立大学法人宮崎公立大学教育研究審議会 議事録

日 時：平成 20 年 5 月 27 日（火）13:30～16:50

場 所：管理棟 2 階中会議室

出席委員：中別府学長、富永理事（事務局長）、中山人文学部長、田縁附属図書館長、
金子地域研究センター長、長友学生部長、田中教務部会長、河野委員、小倉学務課長
（欠席者）戸高入学試験部会長

配布資料

1. 平成 20 年度「質の高い大学教育推進プログラム」申請書
2. (様式 1)「講義のねらい」～(様式 6) 本学についての満足度アンケート 他
3. 派遣留学修得単位認定の判定について
4. 平成 20 年度 後期 宮崎公立大学科目等履修生募集要項 (案)
5. 平成 19 年度実績報告書 (案)
6. 公立大学法人宮崎公立大学定款
7. 教育研究審議会への上程事項について
8. 平成 20 年度 蘇州大学派遣留学生選抜試験結果表
9. 平成 20 年度 交換受入留学生 (中国・韓国)
10. 代表者会議の報告
11. 宮崎大学への回答 (案)
12. 平成 20 年度の業種別就職内々定状況 (20. 5. 22 現在)
13. 「公立大学法人宮崎公立大学地域モニター説明会」次第
14. 平成 19 年度 公立大学法人宮崎公立大学 業務実績報告書 (案) 作成について
その他 2009 大学案内パンフレット、ダイジェスト版、ポスター

議事 1 平成 20 年度 教育 GP について

資料 1 に基づき、「学びの意味」を知る PACS プロジェクト」というテーマでの申請内容の説明が行われ、最終の詰めを行うということが了承された。

議事 2 平成 20 年度 FD 部会の取り組みについて

資料 2 により、議長が経緯を説明し、授業評価アンケートの内容について協議の結果、一部変更について、FD 部会へ説明を行うことが了承された。

議事 3 派遣留学修得単位認定の判定について

資料 3 に基づき蔚山大学校へ昨年度派遣された 2 名の留学生の現地での修得単位が紹介され、教務部会で審議した結果、規程ならびに取り決めに基づき、専門課程の比較文化関連科目に「派遣留学修得単位」として 20 単位を認定することとしたとの説明があり、了承された。

議事 4 科目等履修生募集要項 (案) について

資料 4 の宮崎公立大学科目等履修生募集要項 (案) の説明が行われ、了承された。

議事 5 平成19年度業務実績報告について

資料に基づき、これまでの経緯、また内容の調整方法と今後の予定の説明が行われた。

その後、補足説明資料に基づき、業務実績報告書（案）について、その作成の基本的な考え方が提示された。この考え方を踏まえて提案された問題点や修正点等をめぐって随時質疑応答を行いながら審議し、地域貢献部会の実績の表現の仕方、国際交流部会および就職部会の実績の構成など二三の点を留保して原案が承認された。

最後に、議長が次回の審議会に修正案を提案し、それをめぐって継続審議することを確認した。

当初の審議会終了予定時刻が近付いたため、議長が 議事 6 学長選考会議委員選出については、次回の審議とすることを提案し、了承された。

議事 7 推薦入学試験の推薦枠について

資料 7 に基づき、教育研究審議会から入試部会への付議事項である、推薦枠についての、入試部会での協議結果が報告された。

議長より、

今後、情報開示を行い、高校へ説明を行いながら推薦枠増の充実に資することによって本案件はスタートしている。本日の審議は、統一的な共通理解が成り立ちにくい状況となっており、次回の教育研究審議会に入試部会長出席の上で、もう一度議論をし、集約したいとの提案があり了承された。

報告 1 平成20年度 蘇州大学派遣留学生選抜試験結果について

資料 8 に基づき、報告が行われた。

報告 2 平成20年度 交換留学生受入について

資料 9 に基づき、以下の報告が行われた。

5月7日の第1回国際交流部会において、蘇州大学から、平成20年10月1日から21年8月31日まで、2年生女子2名（日本語学部）、蔚山大学から、平成20年10月1日から21年9月30日まで、3年生の男子1名・女子1名（日本語日本学科）の交換留学生受け入れの確認を行った。

報告 3 高等教育コンソーシアム宮崎について

資料 10 に基づき、議長より、以下の報告が行われた。

- (1) 高等教育コンソーシアム宮崎代表者会議において、コンソーシアムが行う単位互換のコーディネート科目の会場校として宮崎公立大学に協力してもらえないかとの提案がなされた。これに対し、引き受ける方向で努力するが、事務局職員の負担を増やさないようコンソーシアムからできるだけの支援をしていただくよう依頼し了解を得た。
- (2) 教員免許状更新講習実施計画が紹介され各大学に理解と協力が求められた。

報告 4 平成20年度 戦略的大学連携支援事業について

議長より、資料 11 に基づき運営連絡会で審議され、回答案に記載のとおり、今回は連携を見送るが、今後は進んで連携に参加していくこととなった。

報告5 平成20年度 就職内々定状況について

5月22日現在の就職内々定状況が報告された。

報告6 スポーツデイについて

5月16日金曜日に行われたスポーツデイの報告が行われた。

報告7 その他

1. 金子地域研究センター長より資料13に基づき、以下の報告が行われた。
 - (1) 地域モニター説明会を5月20日に実施した。
 - (2) 同じく5月20日の午後、地域研究センター19年度報告会を実施した。
 - (3) 本年度後期の開放授業については、7月1日から22日の間に募集を行う予定である。
 - (4) 前期の開放授業修了式は7月31日10時から201中講義室で行う予定である。
 - (5) 後期の開放授業については8月15日に受講者を決定し、22日に決定通知送付、オリエンテーションを9月19日に実施する予定である。
2. 学長より以下の報告が行われた。
 - (1) ハラスメント防止対策委員会で研修会及び相談体制の見直し等が報告された。
ハラスメント研修会を6月17日に実施する。
 - (2) ドアガラスの入れ替えについては、6月7日からの研究講義棟を皮切りに6月中を目途に土日で実施する。

平成 20 年度第 5 回公立大学法人宮崎公立大学教育研究審議会 議事録

日 時：平成 20 年 6 月 10 日（火）16:30～18:40

場 所：管理棟 2 階中会議室

出席委員：中別府学長、富永理事（事務局長）、中山人文学部長、田縁附属図書館長、金子地域研究センター長、長友学生部長、戸高入学試験部会長、河野委員、小倉学務課長

- 配布資料
1. 平成 19 年度 公立大学法人 宮崎公立大学 業務実績報告書（案）
 2. 学生による授業評価（案）1～6
 3. 教育研究審議会への上程事項について
 4. 公立大学法人宮崎公立大学定款
 5. 平成 20 年度後期 開放授業科目について
 6. 平成 20 年度「質の高い大学教育推進プログラム」申請書（様式）
 7. 平成 20 年度 第 1 回高等教育連携部会会議録
 8. 平成 20 年度の業種別就職内々定状況（20.6.5 現在）
 9. 韓国大学生訪日研修団の本学への訪問について

議事 1 平成 19 年度 業務実績報告について

資料 1 に基づいて大きな変更点のみについて説明が行われ、慎重審議を行った結果、原案通り承認された。

議事 2 平成 20 年度 FD 部会の取組みについて

本審議会としては、FD 部会から最終原案が提出されていることを確認し、協議の結果、一部再度 FD 部会と確認するべき点を議長に一任して、基本的に原案通り承認された。

議事 3 推薦入学試験の推薦枠について（継続）

入学試験部会長からの説明終了後、慎重審議の結果、入学試験部会の原案通り承認された。

議事 4 学長選考会議委員選出について

資料 4 に基づいて、公立法人宮崎公立大学定款（学長の任命）第 11 条について説明が行われた。審議の結果 3 名の学長選考会議委員が選出された。

議事 5 平成 20 年度後期 開放授業科目について

資料 5 に基づいて、説明が行われた。

慎重審議の結果、平成 20 年度後期開放授業の開設科目数は 20 科目となることが承認された。

議事6 その他

韓国大学生訪日研修団の本学への訪問について

資料9に基づいて、本学への訪問の内容について説明が行われた。

なお、訪問希望日時は平成20年10月20日（月）5時間程度等であることが報告された。また、議長から（1）韓国大学生訪日研修団は昨年（平成19年12月3日）本学を訪問した実績のあること、（2）中期計画・年度計画の内容や本学の建学の理念に照らしても有意義な事業であること、（3）本学の学生もこの機関主催の交流プログラムにお世話になっていること、も報告された。

慎重審議の結果、原案通り、承認された。

報告1 平成20年度教育GPについて

本報告については、本日の職員連絡会で報告されたが、前回の審議会で指摘された経費金額の修正があったことが説明された。議長から、前回、前々回の協議内容にもとづいて申請内容が作成され、予定どおり提出されたことが報告された。

報告2 高等教育コンソーシアム宮崎 高等教育連携部会主催のコーディネート科目について

資料7に基づいて、説明が行われた。

平成20年度の高等教育連携部会主催のコーディネート科目の会場は公立大学であることが承認され、その結果、開催日程は一部変更があり、最終的に10/11（土）、10/25（土）、11/15（土）、11/29（土）、12/20（土）の5日間となった。

報告3 平成20年度 就職内々定状況について

平成20年6月5日現在の就職内々定状況について報告された。

報告4 宮崎学術振興財団成果報告会のあり方について

議長から5月25日（日）に実施した宮崎学術振興財団の成果報告会のあり方について以下の問題提起があった。

地域研究センター主催の成果報告会のような実績と方法も身近にあるので、それらも参考にしながら、もっと大学が主体的に取り組むような体制を検討すべきである。このことは平成20年度から取り組む地域貢献事業にも関連する。

平成 20 年度 第 6 回公立大学法人宮崎公立大学教育研究審議会 議事録

日 時：平成 20 年 6 月 24 日（火）13:30～16:00

場 所：管理棟 2 階中会議室

出席委員：中別府学長、富永理事（事務局長）、中山人文学部長、田縁附属図書館長、金子地域研究センター長、長友学生部長、田中教務部会長、戸高入学試験部会長、河野委員、小倉学務課長

配布資料

1. 定期公開講座講演録の出版について
2. 授業評価 様式 1～「基礎演習 I」の改善のための評価
3. 一般への施設貸出の変更について
4. 教員の外国出張について
5. 講義演習の充実について（案）
6. 学籍番号 20610076 の平成 20 年度前期試験の実施（案）
7. 平成 20 年度前期定期試験時間割表
8. 平成 20 年度マナスピナ大学派遣留学生選抜試験結果
9. 平成 21 年度大学入学者選抜実施要綱の改正について
- 9-1. 平成 21 年度大学入学試験選抜実施要綱
- 9-2. 平成 22 年度大学入学者選抜に係わる入試センター試験実施大綱
11. 宮崎大学への回答（案）
10. 平成 20 年度の業種別就職内々定状況（20.6.19 現在）
11. 各高等学校への推薦枠（案 1・2）

議事 1 定期公開講座講演録について

定期公開講座講演録の出版について、資料 1 を基に地域貢献部会での協議内容の説明が行われ、協議の結果、定期公開講座講演録については、平成 20 年度は従通りに出版することが了承された。

議事 2 平成 20 年度 FD 部会の取り組みについて

資料 2 により、議長から変更箇所について説明がなされ、了承された。

議事 3 高等教育コンソーシアム宮崎 コーディネイト科目の評価担当教員の選出について

今年度は本学が会場となり、コーディネイト科目の評価担当教員の選出を行わなければならないとの報告があり、本学が評価を担当する場合には、評価担当教員は地域研究センター長が兼務し、評価結果を教務部会に提出し承認を受けることが提案され了承された。

なお、今年度の科目のテーマが「宮崎の郷土と文化」であり、また、本学が 3 コマ担当することとなっているとの報告がなされた。

議事 4 一般への施設貸し出しについて（案）

資料 3 に基づき一般への施設貸し出しに関し、本学が法人化したことで見直しを行ったことが説明された。

議事 5 教員の外国出張について

資料 4 により説明があり、教員 2 名の外国出張が承認された。

議事 6 講義演習の充実について

資料 5 に基づき、講義演習の充実についての案が説明され、審議の結果、原案どおり承認された。

議事 7 前期定期試験の特別措置実施について

資料 6 に基づき、特別措置を必要とする学生の平成 20 年度前期定期試験の実施（案）について説明され、了承された。

議事 8 その他

①7 月 1 日に行われる入試説明会時に配布する推薦入学の推薦枠（増）に関する説明がなされた。

協議の結果、高等学校名と推薦枠のみを表示した資料配布を行うことが了承された。

②日本学生支援機構が実施する「指定宿舎事業」について、機構に問い合わせたところ、近々ホームページに出すということなので、ホームページで確認次第、本審議会へ出すよう学務課に対して指示がなされた。

報告 1 平成 20 年度前期定期試験時間割 について

資料 7 に基づき、平成 20 年度前期定期試験時間割（案）の説明がなされた。

報告 2 平成 20 年度 マラスピナ大学派遣留学生選抜試験結果について

資料 8 に基づき、国際交流部会において、マラスピナ大学派遣留学生選抜試験結果を踏まえた協議結果が報告され、了承された。

報告 3 平成 19 年度業務実績報告について

議長より、6 月 11 日開催の経営審議会、6 月 16 日開催の役員会です承されたことが報告された。

報告 4 平成 21 年度 大学入学者選抜実施要綱の改正について

資料 9-1 に基づき、大学入学者選抜実施要綱の改正についての説明がなされた。

報告 5 大学入試センター試験実施大綱の改正について

資料 9-2 に基づき、改正内容について説明がなされた。

報告 6 国際関係論 郭 台煥（テファングアク）教授の講義について

6 月 12 日（木）3 時限目に「国際関係論」の一環として、郭台煥教授による講演が行われ、履修者以外からも多数の参加があり、郭台煥教授が積極的に質問をした学生を高く評価したことについて、報告がなされた。

報告 7 平成 20 年度 就職内々定状況について

資料 10 に基づき、平成 20 年 6 月 19 日現在の内々定の状況について説明がなされた。

報告8 その他

1 認証評価に提出する書類について

昨年10月から今年3月までをまとめて提出したが、書式に不備があったため現在書き直しを行っている。7月末日までには大学基準協会に再提出しコメントをもらい、来年1月に最終提出を行う予定である。

2 ウルサン大学校からの研修生の送別会を6月27日に行う。

3 議長から、7月14日に蔚山大学校16名の教職員が本学を訪問することになっていることが報告された。

以上

平成 20 年度 第 7 回公立大学法人宮崎公立大学教育研究審議会 議事録

日 時：平成 20 年 7 月 8 日（火）16:30～18:00

場 所：管理棟 2 階中会議室

出席委員者：中別府学長、富永理事（事務局長）、中山人文学部長、田縁附属図書館長、金子地域研究センター長、田中教務部会長、戸高入学試験部会長、河野委員、小倉学務課長 [欠席] 長友学生部長

配布資料 1. 高等養育コンソーシアム宮崎 単位互換制度(コーディネイト科目)の履修にかかる単位修得に関する取扱いについて(案)
2. 教員の外国出張について
3. 認証評価について
4. 開催内容について(高等教育コンソーシアム宮崎 進学ガイダンス)
5. 平成 20 年度蔚山大学校短期研修実績
6. 宮崎公立大学 平成 21 年度入試説明会
6-2 平成 21 年度入試説明会出席者
7. 平成 20 年度の就職内々定状況(過年度との比較)
8. 国際ビジネスコミュニケーション
9. 科学研究費補助金等に関する研修会
10. 教育研究審議会にかかわる今後のスケジュールについて
11. コーディネート科目「宮崎の郷土と文化」講義日程
12. 理事長・学長特別配当枠研究費である戦略的研究費について

議事 1 科学研究費補助金研修会について

学長より、本案件の中期目標・中期計画・平成 20 年度計画との関連について説明があり、7 月 29 日(10:30～12:00)に標記研修会を行うことが了承された。

議事 2 コーディネート科目の単位修得に関する取扱いについて

「高等教育コンソーシアム宮崎」のコーディネート科目の履修に係わる単位認定等について審議し、了承された。

また、資料 11 に基づき、コーディネート科目「宮崎の郷土と文化」の講義日程が説明された。

議事 3 教員の外国出張について

資料 2 により、説明がなされ、戸高裕一教授の出張が了承された。

議事 4 その他

1 理事長・学長特別配当枠研究費である戦略的研究費について

議長から、資料 12 に基づき、既に職員連絡会で説明済みの「理事長・学長特別配当枠研究費」について基本的な考えが示された後、それに基づく提案がなされ、了承された。実施要領の詳細等については、次回の教育研究審議会にて協議することになった。

2 教育研究審議会に関わる今後のスケジュールについて

学長より、資料 10 に基づき、今後の教育研究審議会の開催日時について説明された。

報告1 認証評価について

資料3に基づき、中山学部長より「自己点検・評価」の進捗状況について説明があった。
重要点検項目である「改善方策」については評価部会では判断できないことが多々あるため、
今後は教育研究審議会の協力を得ながら作業を進めていく必要がある旨の要請があり、了承された。

報告2 合同進学説明会について

資料4に基づき、開催内容について説明があり、今年度は6月22日(日)に宮崎公立大学で開催され、参加者は735名であったことが報告された。

報告3 蔚山大学校短期研修生受け入れについて

資料5に基づき、平成20年度蔚山大学校短期研修実績について説明があり、約一ヶ月(6/2~6/30)にわたる研修が無事終了したとの報告があった。
今回は今町小学校との交流、交流センターにおける一般市民向け語学講座や国際関係講演会(「国際関係論」郭 台煥教授による講演)などへの協力などの特筆すべき活動があった。

報告4 入試説明会について

資料6と6-2に基づき、戸高入試部会長より7月1日(火)に行われた平成21年度入試説明会について報告があった。

報告5 魅力ある大学づくり委員会について

これまでの取り組み状況と、現状について報告がなされた。

報告6 平成20年度 就職内々定状況について

資料7に基づき、平成20年度業種別就職内々定状況(20.7.3.現在)について説明があった。

報告7 その他

議長より、資料に基づき、国際ビジネスコミュニケーション協会より取材依頼があったとの報告があった。

TOEICが新たに始めた「TOEICスピーキングテスト/ライティングテスト」を本学が授業の一環(「SPEECH III」の授業の必須要件)として活用していることについて、本学の人材育成、英語教育等について話を聞かせてほしいとのこと。

平成 20 年度 第 8 回公立大学法人宮崎公立大学 教育研究審議会 議事録

日 時：平成 20 年 7 月 22 日（火）13:30～15:30

場 所：管理棟 2 階中会議室

出席委員：中別府学長、富永理事（事務局長）、中山人文学部長、田縁附属図書館長、金子地域研究センター長、長友学生部長、田中教務部会長、戸高入学試験部会長、河野委員、小倉学務課長

- 配布資料
1. 平成 20 年度 審議会等委員委嘱一覧表
 2. 教員の外国出張について
 3. 教育研究審議会に関わる今後のスケジュールについて（案）
 4. 平成 20 年度 ワイカト大学派遣留学生選抜試験結果
 5. 平成 20 年度 蔚山大学校派遣留学生選抜試験結果
 6. 平成 20 年度 蘇州大学 短期研修 日程概要
 7. 平成 20 年度 科学研究費補助金研修会（案）
 8. 宮崎公立大学理事長・学長特別配当枠研究事業（仮）実施要領（案）
 9. 第二回ひむかかたる実行委員会（案）
 10. 施設貸出について
 11. 施設整備に関する調査について
 12. 平成 20 年度の業種別就職内々定状況（H20. 7. 17 現在）
 13. 平成 20 年度「新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム」の選定結果について（通知）
 14. 夏季一斉休業の実施について（お知らせ）
 15. 盆時期における学内の光熱水費節減への協力依頼について（案）

議事 1 審議会等委員委嘱のあり方について

資料 1 を基に、本務校の教務（講義・演習）、部会活動と学外の審議会の開催が重複する場合、大学としてどのように対応するか、審議会として学外の活動の位置づけを明確にし、全学に発信していく必要があるということで審議を行った。

議論の結果、議長が次のように集約した。

今回を最終段階としないで今後も検討を続けていく。

- ①本務校の教務、部会活動、学校行事を最優先する。
- ②部会長は部会の開催予定をできるだけ早く周知するよう心がける。
- ③審議会等の依頼があった場合に、審議会活動に対する本学の基本的姿勢を示して、日程調整の協力依頼をお願いする。
- ④学外の審議会と学内の部会開催がやむを得ない理由でバッティングした場合は、学外の審議会での役割が議長でない場合は、学内の部会を優先する。

上記④のうち、学外の審議会が議長でない場合の優先順位については、今後も検討事項とする。

議事2 教員の外国出張について

資料2に基づいて、黒木企画総務課長が説明を行った。

李 善愛准教授とヒュー・ニコル教授の外国出張が承認された。

本件審議後、次の問題点が指摘された。

委員 学生が9月にボランティアで外国に行くようだが、このようなことは大学として把握しておく必要はないのか。

議長 ゼミを中心とした活動や、合宿・研修については、学務課へ事前に届出書類を出すことになっている。

協議の結果、次の2点が了承された。

①学生がボランティアを含めその他の活動で海外に行く場合は、書類を出させ、保険の情報を提供する。

②学生に対する指導等の詳細は、学生部会で検討する。

議事3 教育研究審議会の開催について

議長から、資料3に基づいて、今後の教育研究審議会の開催予定案が示され、8月は5日(火)の1回開催とすることが承認された。

議事4 その他

盆時期における学内の光熱水費節減への協力依頼について

議長から、資料14、15に基づいて8月13日、14日、15日を光熱水費節減期間とし、今後の省エネルギー対策の第一歩とすることが提案された。ただし、研究室利用は認める。

議論の結果、MMU省エネルギー対策実施期間との名称とすることで原案通り認められた。

報告1 平成20年度ワイカト大学派遣留学生選抜試験結果について

資料4に基づいて、説明が行われ、同点の場合の申し合わせを、国際交流部会を中心に検討することとなった。

報告2 平成20年度蔚山大学校派遣留学生選抜試験結果について

資料5に基づいて、2名の選抜が報告された。

報告3 蘇州大学短期研修生について

資料6に基づいて、蘇州大学からの短期研修生の日程概要の説明が行われた。

報告4 科学研究費補助金研修会について

資料7に基づいて、議長が次の説明を行った。今回の研修会では、科学研究費補助金の応募を受ける側から講師を選んでおり、講師には、審査する立場からの助言をお願いした。

報告5 理事長・学長特別配当枠研究費について

資料8に基づいて、議長が実施要領等について説明を行った。

また、今回は単年度の研究を対象とし、対象や審査方法については今後更に検討することとなった。

報告6 第2回ひむかかたるた大会について

資料9に基づいて、議長が実行委員会、年間スケジュール、年間予算等の説明を行った。

今後、実行委員会を中心に、具体的な取組がなされていく。

報告7 施設貸出について

資料10に基づいて、利用者の便宜を図るために貸出許可書はこれまでは1ヶ月前だったが、使用3ヶ月前に交付するよう変更したとの説明が行われた。

報告8 施設整備に関する調査について

資料11に基づいて、一度すべての課外活動団体に本学の施設整備に関する調査を行い、今後の計画を立案する参考とすることが報告された。

報告9 平成20年度 就職内々定状況について

資料11に基づいて、7月17日現在の就職内々定状況について説明が行われた。

報告10 学生支援GPについて

資料11に基づいて、議長から非選定となったことが報告された。

平成 20 年度第 9 回公立大学法人宮崎公立大学教育研究審議会 議事録

日 時：平成 20 年 8 月 5 日（火）13:30～15:53

場 所：管理棟 2 階中会議室

出席委員： 中別府学長、富永理事（事務局長）、中山学部長、田縁附属図書館長、金子地域研究センター長、長友学生部長、田中教務部会長、戸高入学試験部会長、河野委員、小倉学務課長

- 配布資料
1. 「MMU 省エネルギー対策実施機関」について（お知らせとお願い）
 2. 教員の外国出張について
 3. 非常勤講師の選任について
 4. 平成 20 年度《後期》授業時間割（変更案）
 5. 宮崎公立大学公開講座（自主講座）に関する取扱について
 - 5-2.（規程第 53 号）公立大学法人宮崎公立大学職員給与規程（抜粋）
 - 5-2（裏）. 平成 20 年度 自主講座一覧表
 6. 平成 20 年度前期宮崎公立大学開放授業 修了式
 7. 開放授業に関するアンケート結果
 8. 平成 20 年度後期開放授業申込状況
 9. 公立大学法人宮崎公立大学学長選考規程
 10. 課外活動団体に対する施設整備に関する調査について（結果）
 11. 宮崎公立大学の新学部・学科設置に係る基礎調査報告概要
 12. 宮崎公立大学の新学科設置についての整備スケジュールと課題
 13. 平成 20 年度の就職内々定状況（過年度との比較）（H20. 7. 31 現在）
 14. 平成 20 年度宮崎公立大学理事長・学長特別担当卒業研究事業について
 15. マラスピナ大学異文化実習引率業務について
 16. 質の高い大学教育推進プログラム（教育 GP）
 17. 「公立大インディスタディツアー」の活動について

議事 1 MMU 省エネルギー対策実施について

議長から、資料 1 に基づいて、前回（第 8 回）の教育研究審議会で、本議事は基本的に合意された事項であることが再確認された。

本学では経営的視点に立った効率的・効果的運営という取組のはじめの一歩として位置づけ、今後同様の視点からさらに検討することが提案され、了承された。

議事 2 教員の海外出張について

資料 2 に基づいて、3 名の教員の海外出張について説明が行われた。協議の結果、3 名の教員の海外出張は承認された。

議事3 非常勤講師の選任について

資料3に基づいて、非常勤講師の候補者の職歴等について説明され、慎重審議の結果、原案通り承認された。

議事4 平成20年度後期授業時間割の変更について

資料4に基づいて、平成20年度後期授業時間割の変更について説明が行われ、慎重審議の結果、原案とおり承認された。

議事5 その他

(1) 質の高い大学教育推進プログラム（教育GP）

議長から、資料16に基づいて、「質の高い大学教育推進プログラム（教育GP）」の今後の審査スケジュール等について、再確認が行われた。

さらに、教育GP作業グループからの申し出を受けて、本審議会にて教育GPに対する取組を審議することの説明が行われた。

慎重審議の結果、教育GP作業グループからの提案が原案通り、承認され、ヒアリング実施に向けての準備を行うことになった。

(2) 「公立大インドスタディツアー」の活動について

議長から、前回の本審議会で話題になった「公立大インドスタディツアー」はすでに公立大のホームページで紹介されている（資料17）が、学生たちが海外旅行の際に、大学としてどのような支援あるいは教育的指導を行うべきか、再度、本審議会で協議をしてほしいとの提案があった。

慎重協議の結果、学生部会が具体的な対応を検討することになった。

本日、本審議会終了後に開催する学生部会において協議することが提案された。

報告1 地域貢献部会から報告

(1) 自主講座の講師謝金見直しについて

資料5及び資料5-2に基づいて自主講座の講師謝金の見直し案について説明が行われた。

来年度以降の自主講座のあり方を地域貢献部会で検討してほしい、との提案を受けて、本学の地域貢献の柱の一つとなるように、今後、地域貢献部会で自主講座のあり方を検討することとなった。

(2) 平成20年度前期開放授業について

資料6に基づいて、7月31日に実施した平成20年度前期開放授業の修了式について説明が行われた。また、資料7に基づいて平成20年度前期開放授業のアンケートの報告も行われた。

(3) 平成 20 年度後期開放授業について

資料 8 に基づいて、平成 20 年度後期開放授業の申込状況について説明が行われた。

報告 2 学長選考規程について

資料 9 に基づいて、公立大学法人宮崎公立大学学長選考規程の説明が行われた。

報告 3 課外活動団体に対する施設整備要望調査について

資料 10 に基づいて次の通り説明が行われた。

報告 4 魅力ある大学づくりについて

資料 11 と資料 12 に基づいて、魅力ある大学づくりの現状について説明が行われた。

報告 5 科学研究費補助金研修会について

7 月 29 日(火)10:30~12:00 地域研究センター共同研究室 1・2 で実施した科学研究費補助金研修会の概要について説明が行われた。

報告 6 理事長・学長特別配当枠研究費について

資料 14 に基づいて、1. 目的、2. 概要、3. 応募、4. 今後のスケジュール、5. 執行について等の概略について説明した。

報告 7 平成 20 年度就職内々定状況について

資料 13 に基づいて、平成 20 年 7 月 31 日現在の状況が報告された。

報告 8 マラスピナ大学異文化実習引率業務について

長友学生部長から、本日午前中に開催した国際交流部会におけるマラスピナ大学「異文化実習」引率業務に伴う経費等についての協議結果の説明があった。

報告 9 その他

(1) キャンパスガイドについて

8 月 3 日 (日) 10 時から 15 時まで実施したキャンパスガイドの概要について説明があった。

(2) キャンパスソングについて

キャンパスソング作成の現状について説明があった。

(3) ロータリークラブからの申し出

議長より、宮崎中央ロータリークラブから、米山記念奨学生および本学の学生を対象にした奨学金制度の導入についての申し出が報告された。

(4) その他

議長から、鹿児島県の高校等を訪問したこと、第2回ひむかかると大会実行委員会について、交換受入留学生修了証書交付式及び交換派遣留学生（蘇州大学、マラスピナ大学）留学許可書交付式を開催したことが報告された。

平成20年度 第10回 公立大学法人宮崎公立大学教育研究審議会 議事録

日 時：平成20年9月9日（火）13:28 ～15:28

場 所：管理棟2階中会議室

出席委員：中別府学長、富永理事（事務局長）、中山人文学部長、田縁附属図書館長、金子地域
研究センター長、長友学生部長、田中教務部会長、河野委員、小倉学務課長
（欠席 戸高入学試験部会長）

配布資料

1. 「民俗学」非常勤講師の選任について
2. 宮崎市 IT 人材育成モデル事業について（依頼）
3. 演習室利用の改善について（案）
4. 教育振興基本計画について（参考）
5. 平成20年宮崎公立大学公開講座カリキュラム
6. 平成20年宮崎公立大学開放授業（平成20年度後期）オリエンテーションのご案内
7. コーディネート科目「宮崎の郷土と文化」講義日程
8. 平成20年宮崎公立大学理事長・学長特別担当枠研究事業について
9. 2008年蘇州大学短期語学研修名簿、日程概要
10. 平成20年度事務組合等大学設置者懇話会次第、出席者名簿
11. 平成20年度の就職内々定状況（H20.9.4現在）

議事1 「民俗学」非常勤講師の選任について

資料1に基づき、「民俗学」非常勤講師の候補者について説明され、原案どおり承認された。

議事2 宮崎市 IT 人材育成モデル事業について

資料2に基づき、IT 産業誘致と人材育成の二事業についての説明がなされ、審議の後、本件は承認された。

議事3 演習室利用の改善について

資料3に基づき、演習室の利用改善案についての説明がなされた。

審議の結果、職員連絡会で本審議会の協議結果を説明した後、意見を聴取し、必要に応じてそれらを反映させるとの改善の余地を認めた上で、本案は承認された。

議事4 その他1 教育振興基本計画について

学長から、資料4により、説明があり、本学として宮崎市教育委員会に出向き、振興基本計画に、

例えば、本学の中期計画への支援等を盛り込んでいただくなど、理事長とともに相談に伺いたいとの提案があり、承認された。

議事4 その他2

- ・学長より、昇任人事について、9月に原案を作成し、相談の上で結論を得た後、学内への周知を行いたいとの提案があり、承認された。
- ・学長より、学内施設内全面禁煙を平成21年4月1日より実施予定であるが、全学に予告し周知を図りながら取り組んでいくことが大切であるので、企画総務課長には本件の今後の取組に関する原案を作成していただきたいとの提案があり、承認された。

報告1 公開講座カリキュラムについて

資料5に基づき、「人と人とのつながり・ネットワーク」が宮崎の可能性をひらく」をテーマとして本年度の公開講座を実施するとの報告があった。

なお、みやぎん経済研究所の講義は、本学と宮崎銀行との地域連携協定に基づくものであると説明がなされた。

報告2 平成20年度後期開放授業オリエンテーションについて

資料6に基づき、平成20年度後期開放授業オリエンテーションについての報告があった。

報告3 「コーディネート科目」講義日程について

資料7に基づき、「宮崎の郷土と文化」というテーマでの日程表の説明が行われた。

報告4 平成20年度宮崎公立大学理事長・学長特別配当枠研究事業について

資料8に基づき、募集を行い、審査の結果、交付が決定したとの報告があった。

報告5 魅力ある大学づくり委員会について

魅力ある国際文化学科にするためにその再編と強化についてワーキンググループで議論をしているとの報告があった。

報告6 蘇州大学短期研修生受入報告について

資料9に基づき、2008年蘇州大学からの短期語学研修の概要が報告された。

報告7 平成20年度 事務組合立等大学設置者懇話会について

資料10に基づき、本年度、本学で開催された事務組合立等大学設置者懇話会についての報告がなされた。

報告8 平成20年 就職内々定状況について

資料11に基づき、就職内々定状況についての報告があった。

報告9 その他

- 1) 学長より、(1) 8月22日にTOEICスピーキング/ライティングテストの取材のため5名の本学訪問があったこと、(2) 取材の様子は、2〜3万部出版される広報誌に掲載され、10月からTOEIC公式ウェブサイトにも載る、との報告があった。
- 2) 学長より、(1) 8月の所定の期間中に「質の高い教育プログラム」(教育GP)のヒヤリング審査連絡を受けなかった、(2) 評価結果を受けてから、学内に正式に周知する、との報告があった。
- 3) 学長より、8月28日に法人評価委員会があり、一定の評価を得たが、具体的な指摘を受けた箇所があるので、それらについては改善に向けて検討を続けるとの報告があった。
- 4) 学長より、インドで9月1日から2週間の予定で活動している学生への指導を出発前に学生部会で対応したこと、タイでのゼミ活動は終了し、政情不安もあったが、全員無事に帰国したことの報告があった。
- 5) 学長より、第2回ひむかかると大会に関連して、関係者の本学での肩書きについて再検討の要望があったが、本学が提案した肩書きの変更はむずかしいと伝えたとの報告があった。また、あわせて、ご本人に電話で理由等を説明する予定であることも報告された。
- 6) 学長より、マラスピナ大学へ本学の2・3年生が公費派遣留学で行く場合は、卒業が延期されるので、ガイダンスでそのことを学生に十分周知徹底させて選考に取り組んでいただきたいとの依頼があった。

平成 20 年度 第 11 回公立大学法人宮崎公立大学教育研究審議会 議事録

日 時：平成 20 年 9 月 24 日（火）13:30～15:30

場 所：管理棟 2 階中会議室

出席委員：中別府学長、富永理事（事務局長）、中山人文学部長、田縁附属図書館長、
金子地域研究センター長、長友学生部長、田中教務部会長、戸高入学試験
部会長、河野委員、小倉学務課長

- 配布資料
1. 認証評価資料（1、理念・目的 ～ 4、学生の受け入れ）
 2. 演習室利用について
 3. 学生による授業評価 要旨（平成 20 年度前期）
 4. 留学生借り上げ宿舎支援事業について（ご案内）
 5. 宮崎公立大学における喫煙対策について
 6. 平成 20 年度の業種別就職内々定状況（20.9.18 現在）
 7. 施設整備に関する調査の実施について

議事 1 認証評価に伴う自己点検・評価報告書について

議長から今までの評価部会の経緯と、今日の協議の方法について提案・説明がなされ、委員了解のもと、中山評価部会長からの状況説明の後、報告書のうち

1. 理念・目的
2. 教育研究組織
3. 教育内容・方法
4. 学生の受け入れ

の部分について、確認・修正が行われ、今後は、10月14日、28日の第12・13回の教育研究審議会で引き続き協議することとなった。

議事 2 演習室利用の改善について

前回（9月9日）の審議会の継続議題として、資料2に基づき説明がなされ、

演習室利用については、飲食等に関する注意を追記すること、「演習室利用簿」（案）の記載事項の中の利用者名に該当する箇所を工夫すること、また、実施に当たっては、意見聴取を受け、必要に応じて修正するが、修正は事務局と議長に一任すること、を条件として原案が了承され、10月1日から試行することとなった。

報告 1 魅力ある大学づくりについて

口頭により、ワーキンググループの会合を開催し、検討を進めていることが報告された。

報告 2 学生による授業評価について

資料3に基づき、①今年度から要旨を配布したい。②昨年度までの全体・全科目については配布せず、図書館等に数冊置いておく。等が報告された。

報告3 留学生借り上げ宿舎支援事業について

資料4に基づき、説明が行われた。

8月25日付で、日本学生支援機構から、本年度第1回の公募期間が9月1日から10月10日までとして案内があり、内容は実施要綱にあるとおり「外国人留学生に対し、民間宿舎を借り上げる事等により宿舎を提供している大学等を支援する。」ことを目的として支援する事業である。

国際交流部会に情報提供して検討することとし、事務局でも本事業導入に伴う課題等を整理した後、検討を開始することとなった。

報告4 喫煙対策について

健康増進法に基づき、本学では平成17年度から禁煙対策を講じているが、平成21年4月からの学内全面禁煙に向けて、以下の取組案が提示された。

- 1、学生には、後期の科目履修ガイダンスにおいて周知を図る。
- 2、教職員には職員連絡会で周知を図る。
- 3、掲示板に、禁煙実施のお知らせを掲示する。

報告5 平成20年度 就職内々定状況について

資料6に基づき、平成20年9月18日現在の内々定の状況について説明がなされた。

報告6 施設整備に関する調査の実施について

資料7に基づき、7月下旬に全課外活動団体37団体に対し調査を行ったが、前期試験期間中であり、また調査機関が短かったこともあるので、再調査を行い、その結果を、来年度施設整備費予算の参考資料とすることが報告された。

報告7 その他

- 1 台風接近に伴い9月16日から20日の期間に開講された集中講義の開講時限変更を行った。学生に事故等はなかった。
- 2 コンソーシアム宮崎から 来年1月29日、30日のシンポジウム会場としての依頼があったが、定期試験中のため、断る方向である。

以上

平成20年度 第12回 公立大学法人宮崎公立大学教育研究審議会 議事録

日 時：平成20年10月14日（火）16：00 ～16：30

場 所：管理棟2階中会議室

出席者：中別府学長、富永理事（事務局長）、中山人文学部長、田縁附属図書館長、金子地域研究センター長、長友学生部長、戸高入学試験部会長、田中教務部会長、河野委員、小倉学務課長

- 配付資料
1. 認証評価に伴う自己点検・評価報告書（案）
 2. 「専門演習Ⅰ」のゼミ決定における「面接」に関する取り決め（案）
 3. 教員の外国出張について
 4. 公立大学法人宮崎公立大学学長選考規程
 5. 人文学部の教育目標（案）ならびに新国際文化学科の教育目標（案）についての経過報告
 6. 平成20年度 就職内定状況
 7. ワイカト大学関係者の宮崎公立大学への訪問について

議事1 認証評価に伴う自己点検・評価報告書について

配付資料 1. 認証評価に伴う自己点検・評価報告書（案）

前回に引き続き、報告書の「5 学生生活」および「6 研究環境」の前半部分について、委員による確認、修正が行われ、残りは次回の教育研究審議会でも引き続き審議することとなった。

議事2 「専門演習Ⅰ」のゼミ決定における「面接」に関する取り決めについて

配付資料 2. 「専門演習Ⅰ」のゼミ決定における「面接」に関する取り決め（案）

教務部会長より、「専門演習Ⅰ」のゼミ決定において問題点が出てきたため、「面接を実施する上で厳守すべき項目」および「苦情窓口の設置」について提案が行われた。

学生の積極的な活動を促すことも考慮し取り入れた制度であることが確認され、さらに、

1. 少人数制ゼミという原則に従うとともに、「専門演習Ⅰ」のゼミ編成の手順を遵守することによって、学生主体のゼミ選択機会を提供すること
2. 第一次面接期間は、学生が専門演習の内容や指導方法およびゼミ活動等について、教員から直に聞き取り、専門演習の選択を考える期間であること

以上の2点を確認した上で、第一次面接期間において、教員間で共通認識し実行すべき事項が提案され了承された。

併せて、ゼミ編成期における学生からの苦情申し立てに関する「苦情窓口」を学務課とし、学部長、学務課長、教務部会長が対処することも提案され了承された。

議事3 教員の外国出張について

配付資料 3. 教員の外国出張について

事務局より、教員2名の外国出張について説明があり、承認された。

議事4 学長候補者の推薦について

配付資料 4. 公立大学法人宮崎公立大学学長選考規程

冒頭、学長から、議事の性格上、本議事審議に限り退席したいと提案があり、了承された後、中山学部長が議長職務代行者に指名された。

この後、学長が退席し、中山学部長から「学長選考規程において教育研究審議会から2名以内の学長候補を推薦することができるとなっている」との報告があり、審議、採決の結果、中別府現学長を推薦者とする事が決定し、中山学部長による議長代行は終了した。

議事5 その他

学長より、2008年度の昇任人事について、11月の職員連絡会で報告するとの予告があった。

報告1 魅力ある大学づくり委員会について

配付資料 5. 人文学部の教育目標（案）ならびに新国際文化学科の教育目標（案）についての経過報告

魅力ある大学づくり委員会からの経過説明と10月末までに教育目標をまとめたこととの報告が行われた。また、今後は、教育課程の検討や、経費の積算を行っていくことも報告された。

報告2 平成20年度 就職内定状況について

配付資料 6. 平成20年度 就職内定状況

10月9日現在の就職内定状況が報告された。

報告3 その他

配付資料 7. ワイカト大学関係者の宮崎公立大学への訪問について

10月10日（金）、ワイカト大学神戸事務所から「11月10日（月）にワイカト大学の教授、事務局長、神戸事務所長の3名が本学へ訪問したい」との連絡があったことが報告され、学務課で対応することが確認された。

以上

平成20年度 第13回公立大学法人宮崎公立大学教育研究審議会 議事録

日 時：平成20年10月21日（火）9：40～12：10

場 所：管理棟2階中会議室

出席者：中別府学長、富永理事（事務局長）、中山人文学部長、金子地域研究センター長、
長友学生部長、戸高入学試験部会長、田中教務部会長、河野委員、小倉学務課長

欠席者：田縁附属図書館長

配付資料 認証評価に伴う自己点検・評価報告書（案）

議事1 認証評価に伴う自己点検・評価報告書（案）について

配付資料 認証評価に伴う自己点検・評価報告書（案）

前回に引き続き、報告書の「6 研究環境」の後半部分および「7 社会貢献」「8 教員組織」について、委員による確認、修正が行われ、残りは次回の教育研究審議会でも引き続き審議することとなった。

以上

平成20年度 第14回公立大学法人宮崎公立大学教育研究審議会 議事録

日 時：平成20年10月28日（火）13：30～15：30

場 所：管理棟2階中会議室

出席者：中別府学長、富永理事（事務局長）、田縁附属図書館長、金子地域研究センター長、
長友学生部長、田中教務部会長、戸高入学試験部会長、河野委員

欠席者：中山人文学部長、小倉学務課長

配付資料 認証評価に伴う自己点検・評価報告書（案）

議事1 認証評価に伴う自己点検・評価報告書について

配付資料 認証評価に伴う自己点検・評価報告書（案）

前回に引き続き、報告書の「9 事務組織」「10 施設・設備」「11 図書・電子媒体等」「12 管理運営」「13 財務」「14 自己点検・評価」「15 情報公開・説明責任」「国際交流」について、委員による確認、修正を行った。

議事2 地域貢献部会からの確認依頼について

地域研究センター長から、平成20年度の財団法人宮崎学術振興財団助成金における「学術研究促進事業」と「地域貢献研究事業」への教員からの申請に関して、研究テーマの重複は避けてほしいとの要望が同財団からあった件について地域貢献部会で協議した結果が報告された。

審議の結果、地域貢献部会で研究テーマの重複を避けることを盛り込んだ規定を作成し、教育研究審議会の了承を得て、来月の職員連絡会で案内する旨の説明があり、委員の了承を得た。

以上

平成20年度 第15回公立大学法人宮崎公立大学教育研究審議会 議事録

日 時：平成20年11月11日（火）10:00～12:00

場 所：管理棟2階中会議室

出席者：中別府学長、富永理事（事務局長）、中山人文学部長、田縁附属図書館長、
金子地域研究センター長、田中教務部会長、戸高入学試験部会長、河野委員、
小倉学務課長

欠席者：長友学生部長

- 配付資料
1. 教員の外国出張について
 2. 「卒業論文の作成及び公表基準」の一部改正（案）
 3. 宮崎公立大学の成績評価に対する学生からの申し立てに関する申し合せ（案）
 4. 派遣留学修得単位認定の判定について
 5. 推薦入学者選抜試験の評価基準について
 6. 宮崎公立大学開放授業について
 7. 事業管理調書
 8. 宮崎公立大学学部長の選考等に関する規程
 9. 平成20年度 就職内定状況
 10. 猪鼻事務局長メモ
 11. 宮崎公立大学地域貢献研究事業実施要領

議事1 教員の外国出張について

配付資料 1. 教員の外国出張について

事務局より、教員1名の外国出張について説明があり、承認された。

議事2 「卒業論文の作成及び公表基準」一部改正について（案）

配付資料 2. 「卒業論文の作成及び公表基準」の一部改正（案）

審議の結果、前期の留学・休学者等により4月に「卒業論文研究計画書」が提出できない場合は、10月に提出するとの改正案が提出され、承認された。

議事3 成績評価に対する学生からの申し立てに関する申し合せ（案）について

配付資料 3. 宮崎公立大学の成績評価に対する学生からの申し立てに関する申し合せ（案）

審議の結果、教務部会での検討を踏まえ、再度審議することとした。

議事4 派遣留学修得単位認定の判定について

配付資料 4. 派遣留学修得単位認定の判定について

審議の結果、蘇州大学への派遣留学生2名については、「派遣留学修得単位」として、専門課程の比較文化関連科目に20単位を認定することとした。

議事5 推薦入学者選抜試験の評価基準について

配付資料 5. 推薦入学者選抜試験の評価基準について

審議の結果、入試部会から提出された「推薦入学者選抜試験の評価基準（見直し案）」の一部は了承されたが、

- (1) 今回は入試説明会で評価方法の変更に言及していないこと
- (2) 評価結果の実情と問題点を提示しそれらを把握した後に、改善点を検討することが望ましいこと

などを勘案して、面接の評価方法に関する改善策については、今後検討することとなった。

議事6 21年度開放授業について

配付資料 6. 宮崎公立大学開放授業について

審議した結果、受け入れ人数の変更等について、まず教務部会で協議することに決定した。

議事7 その他

議長より昇任枠の報告があり、併せて、当日開催の職員連絡会で周知することも報告された。

報告1 事業管理調書について

配付資料 7. 事業管理調書

教育研究審議会に関連する「平成20年度計画」中間報告の内容について、確認が行われた。

報告2 次期学長予定者について

学長選考会議において、現学長が満場一致で次期学長予定者に決定し、12月1日に公表されることが報告された。

報告3 学部長選考規程について

配付資料 8. 宮崎公立大学学部長の選考等に関する規程

事務局から、経営審議会において、学長が学部長候補者を理事長に推薦し、理事長が任命するという学部長選考規程が定められたとの報告があった。

報告4 地域貢献研究事業について

配付資料 11. 宮崎公立大学地域貢献研究事業実施要領

財団法人宮崎学術振興財団助成金における、「学術研究促進事業」と「地域貢献研究事業」の研究テーマの重複を避けるため、「宮崎公立大学地域貢献研究事業実施要領」第2条（研究事業の対象等）に、以下の内容を追記することが確認された。

研究内容が財団が支援する「地域の発展に貢献する学術研究を促進するための事業」、「教育・研究の地域間交流や産学官交流を促進する事業」及びその他の事業と重複する場合は、研究事業の対象としない。

報告5 魅力ある大学づくり委員会について

魅力ある大学づくり委員会から経過報告が行われた。

報告6 就職内定状況について

配付資料 9. 平成20年度 就職内定状況

11月6日現在の就職内定状況と、現時点で内定取り消しなしとの報告があった。

報告7 その他

配付資料 10. 猪鼻事務局長メモ

配付資料 11. 宮崎公立大学地域貢献研究事業実施要領

- (1) 議長から「猪鼻事務局長（市財務部長）メモ」として、「日経グローバル『全国大学の地域貢献度調査』について」（次年度にランキングを挙げる方法）が紹介された。
- (2) 附属図書館長から、地域の調査・研究については、現在、商工会議所との連携において、宮崎市からの依頼で2件の研究が行われようとしていることが報告された。

以上

平成20年度 第16回公立大学法人宮崎公立大学教育研究審議会 議事録

日 時：平成20年11月25日（火）13：30～14：30

場 所：管理棟2階中会議室

出席者：〔委 員〕中別府学長、中山人文学部長、田縁附属図書館長、金子地域研究センター長、
田中教務部会長、戸高入学試験部会長、河野委員

〔陪 席〕内藤理事長

〔事務局〕黒木企画総務課長、佐伯企画総務課長補佐、米良学務課長補佐

欠席者：富永理事（事務局長）、長友学生部長、小倉学務課長

- 配付資料
1. 教員の外国出張について
 2. 平成20年度 第11回公立大学法人宮崎公立大学教育研究審議会 議事録
 3. ホームページでの公開議事録
 4. 長崎県立大学 平成19年度第25回教育研究評議会 議事録
平成20年度第2回 公立大学法人熊本県立大学教育研究会議 議事録
横浜市立大学 第6回教育研究審議会 議事録
北九州市立大学 平成20年度 第85回 教育研究審議会議事要録
 5. 平成20年度 就職内定状況
 6. 学生部長辞任申し出について
 7. 公立大学法人宮崎公立大学教員選考規程
 8. 報告事項に関する参考メモ

議事1 教員の外国出張について

配付資料 1. 教員の外国出張について

事務局より、教員1名の外国出張について説明があり、承認された。

議事2 学生部長辞任について

配付資料 6. 学生部長辞任申し出について

議長より、現学生部長から辞任申し出があったことの報告と、その代行に関する以下の提案が出され、審議の結果、了承された。

1. 学長が現学生部長を代行する。
2. 現学生部長は、学生会以外の部会（就職対策部会と国際交流部会）には参加する。
3. 学長による代行は、平成20年12月から平成21年3月の期間とする。

議事3 教員選考会議委員補充について

配付資料 7. 公立大学法人宮崎公立大学教員選考規程

議長より、議事3のように学長は学生部長の代行を行うが、教員選考会議委員に関しては、選考結果を受け取る立場にあることから、河野委員に来年3月まで教員選考会議委員をお願いしたいという提案があり、河野委員からの了承が得られ、他の委員から異論がなく了承された。

議事4 議事録公開内容について

- 配付資料 2. 平成20年度 第11回公立大学法人宮崎公立大学教育研究審議会 議事録
配付資料 3. ホームページでの公開議事録
配付資料 4. 長崎県立大学 平成19年度第25回教育研究評議会 議事録
平成20年度第2回 公立大学法人熊本県立大学教育研究会議 議事録
横浜市立大学 第6回教育研究審議会 議事録
北九州市立大学 平成20年度 第85回 教育研究審議会議事要録

議長が役員会より、教育研究審議会の議事録について、「内容は重点項目だけで良いから読者の立場にたつて議論のプロセスと内容を分かりやすくしてほしい」との提言があったことの説明があった。

審議の結果、「どの議事が重要事項であるのか決める方法が必要」との意見が出され、議長から「重要事項の選択は学長に一任して試行し、その後に問題があれば再び議論することで良いか」との提案が出され、了承された。

報告1 魅力ある大学づくり委員会について

ワーキンググループでは、現在、新国際文化学科の再編と強化のため、新しいカリキュラム作成の作業を行っていることが報告された。

報告2 就職内定状況について

- 配付資料 5. 平成20年度 就職内定状況

11月20日現在の就職内定状況が報告された。

報告3 その他

- 配付資料 8. 報告事項に関する参考メモ

以下の報告があった。

- (1) 推薦入学者選抜試験が11月22日(土)、23日(日)に実施され、事故もなく終了した。
- (2) 現代GP作業部会の現状および今後の取組。
- (3) 地域研究センターの配置職員について検討中である。
- (4) 「民俗学演習」担当者の担当増について協議を進めている。
- (5) 大麻に関する報道等を受けて、学生への注意告示を行った。
- (6) 11月18日(火)開催の役員会において「HPの広報のあり方を工夫するように」「更新に注意と努力を行うように」との提言を受けた。これについては、できるだけ速やかに広報戦略会議を中心に対応する。
- (7) 理事長、学長、事務局長の定期ミーティングを毎週月曜日の9時から、1時間程度行う。
- (8) 京都府亀岡市立 大成中学校 秦 伸好校長から、来学の際、本学の学生の親切に感銘を受けたことへの御礼状が学長宛に届いた。

以上

平成20年度 第17回公立大学法人宮崎公立大学教育研究審議会 議事録

日 時：平成20年12月9日（火）16：30～17：50

場 所：管理棟2階中会議室

出席者：〔委 員〕 中別府学長、富永理事（事務局長）、中山学部長、
田縁附属図書館長、金子地域研究センター長、田中教務部会長
戸高入学試験部会長、河野委員、小倉学務課長

〔陪 席〕 内藤理事長

〔事務局〕 黒木企画総務課長、佐伯企画総務課長補佐、米良学務課長補佐

- 配付資料
1. 教員の外国出張について
 2. 平成20年度 後期定期試験時間割（案）
 3. 障害がある学生の平成20年度 後期定期試験の実施（案）
 4. 成績評価に対する学生からの申し立てに関する申し合わせ（案）
 5. 公立大学法人熊本県立大学教育職員の研修に関する規則
公立大学法人県立広島大学教員の学外研修取扱規程
長崎県公立大学法人職員研修規程
公立大学法人国際教養大学教員研修規程
北九州市立大学教員の国内研修に関する規程
公立大学法人島根県立大学教員研修規程
教員研修に関する他大学の状況
 6. 平成20年度のコーディネート科目の開設について（報告）
 7. 平成20年度 就職内定状況
 8. 卒業論文作成の為の特別指導について（お願い）
 9. 複数の研修制度の導入の検討について
 10. 報告事項に関する参考メモ

議事1 教員の外国出張について

配付資料 1. 教員の外国出張について

事務局より、教員1名の外国出張について説明があり、承認された。

議事2 平成20年度 後期定期試験時間割（案）

配付資料 2. 平成20年度 後期定期試験時間割（案）

審議の結果、提案通り承認された。

議事3 障害がある学生の平成20年度 後期定期試験の実施（案）

配付資料 3. 障害がある学生の平成20年度 後期定期試験の実施（案）

審議の結果、従来どおり、後期定期試験を受ける際に本人が希望する措置を認めることが承認された。

議事4 成績評価に対する学生からの申し立てに関する申し合わせ（案）について

配付資料 4. 成績評価に対する学生からの申し立てに関する申し合わせ（案）

本事案は継続審議であるが、一連の審議の結果、再度、教務部会で再検討することになった。

議事5 その他

(1) 複数の研修制度の導入について

冒頭、議長から、本日は本学のこれまでの研修制度に関する取組内容を理解することにとどめ、今後の課題解決に努めることが提案され、了承された。

最初に議長から、

- ①本事案が「中期目標・中期計画・年度計画・各年度計画」と関連する内容であることの再確認
- ②今後、他大学の研修制度に関する情報収集を行い、本学の実情に相応した職員の研修制度のあり方ならびに研修実施体制に関する研究を開始し、本年度中に集約を目指すことの提案が行われた。

具体的な研究の仕方としては、つぎのような段階を踏んで進めていくことが提案された。

- (1) 研修の定義（研修の位置づけ）の協議
 - (2) 中期目標・中期計画ならびに本学の実情に相応した研修（制度／実施体制）のあり方の協議
- しかし、今回は、時間の制約上、協議ができないので、他大学の事例を参照しながら、次回の教育研究審議会までに上記（1）と（2）について、各自の意見、提言やコメントをまとめてもらい、それを提示し合いながら協議することとなった。

(2) その他

議長から「宮崎公立大学附属図書館資料収集方針（案）については、次回の教育研究審議会に上程することにする」との予告があった。

報告1 平成20年度 コーディネート科目の開設について

配付資料 6. 平成20年度のコーディネート科目の開設について（報告）

以下の報告があった。

- (1) コーディネート科目「宮崎の郷土と文化」開設の位置づけについて
平成19年度と同様に、宮崎大学の共通科目の選択教養科目（文化・社会系）の授業科目「宮崎の郷土と文化」として開設する。
- (2) コーディネート科目の実施および運用について
 - ①学生の身分は、宮崎大学の「特別聴講生」として取り扱う。
 - ②コーディネート科目の講義の実施および運営については、すべて宮崎公立大学で行う。
 - ③授業の成績評価については、宮崎公立大学の教員で行うが、各大学への成績通知は宮崎大学学長名で行う。

なお、平成20年度のコーディネート科目の開設大学は宮崎大学であるが、来年度以降の開設大学については、高等教育連携部会で再度審議することの補足説明があった。

報告2 平成21年度 開放授業について

地域貢献部会では、教務部会の審議結果に基づいて、平成21年度の開放授業は平成20年度の開放授業と同じとし、(1) 定員を1科目あたり最大5名とすること、(2) 非常勤講師担当科目を開放授業科目として開設しないこと、を了承したことが報告された。

議長から「今後、教務部会と連携を取り、開放授業のメリットやデメリット、学生の評価など、判断の根拠になるデータに基づいて検証するようお願いしたい」との要望が出された。

報告3 魅力ある大学づくり委員会について

魅力ある大学づくり委員会から「新学科設置について継続審議であること」、事務局から「教育内容についてワーキング・グループで検討中であること」「今月中に事務組合管理者にこの件について説明する予定であること」が報告された。

議長から「魅力ある大学づくり委員会には、関連科目群や教授会での意見交換会の開催をお願いしたい」との要望が出された。

報告4 就職内定状況

配付資料 7. 平成20年度 就職内定状況

12月3日現在の就職内定状況が報告された。

また、内定を獲得していない学生に対する支援については、12月17日開催予定の第2回就職対策部会で検討する予定であることも報告された。

報告5 「民俗学演習」特別指導について

配付資料 8. 卒業論文作成の為の特別指導について (お願い)

「民俗学演習」の卒業論文作成のための特別指導について、報告と説明があった。

報告6 その他

配付資料 10. 報告事項に関する参考メモ

議長から、時間の制約により報告説明を割愛するので、配付資料(下記項目)を一読してほしいとの提案があった。

- (1) 推薦入学者選抜試験合格者発表
- (2) 現代GPへの取組
- (3) 地域研究センターの職員配置
- (4) 大麻
- (5) 就職内定取消
- (6) インフルエンザ流行への措置
- (7) キャンパスソング発表会

以上

平成20年度 第18回公立大学法人宮崎公立大学教育研究審議会 議事録

日 時：平成20年12月24日（水）13:30～15:30

場 所：管理棟2階中会議室

出席者：〔委員〕中別府学長、富永理事（事務局長）、田縁附属図書館長、
金子地域研究センター長、田中教務部会長、戸高入学試験部会長、
河野委員、小倉学務課長
〔事務局〕黒木企画総務課長、佐伯企画総務課長補佐、米良学務課長補佐

配付資料 1. 平成21年度前期宮崎公立大学科目等履修生募集要項（案）
2. 2006～2008年度の主な就職先
3. 成績評価に対する学生からの申し立てに関する申し合わせの運用について（案）
4. 宮崎公立大学附属図書館資料収集方針（案）
5. （仮称）宮崎公立大学地域研究センター年報（案）
6. 地域貢献研究事業について
7. 自主講座に関するアンケート
8. 平成20年度 就職内定状況

議事1 21年度前期科目等履修生募集要項について

配付資料 1. 平成21年度前期宮崎公立大学科目等履修生募集要項（案）

審議の結果、（1）科目等履修開講科目は教職科目のみとする、（2）募集要項の内容は今年度と同様とする、（3）「英語科教育法Ⅰ」の履修生は「英語科教育法Ⅱ」を、「情報科教育法Ⅰ」の履修生は「情報科教育法Ⅱ」を履修することを義務づける注意書きをする、（4）履修生がない場合開講されないことがあることを付記する、ことを了承した。

また、記載事項の表現等の訂正と確認後、本案が承認された。

議事2 就職状況の公表方法について

配付資料 2. 2006～2008年度の主な就職先

審議の結果、次の点を考慮に入れて、再度審議することとした。

- （1）過去3年間における教職、公務員、民間企業への就職を分かりやすくかつ正確にまとめる。
教員採用には私学の人数も含める。
- （2）民間企業に関しては、県内・県外を区分し業界の割合をまとめる。
- （3）「主な就職先」については、記載順やレイアウト、割合提示等、その効果的な記載方法を検討する。
- （4）高校性を主な読者と想定して、より効果的な大学広報（アピールの観点など）を検討する。

議事3 成績評価に対する学生からの申し立てに関する申し合わせの運用について

配付資料 3. 成績評価に対する学生からの申し立てに関する申し合わせの運用について（案）
演習に関する学生からの苦情等の申し立てについての申し合わせ（案）
演習変更願いを受理した場合の対処の取り決め（案）

審議の結果、成績評価に対する学生からの申し立てについては、教務部会で対応することとし、次のような申し合わせ事項が了承された。

- (1) 成績評価を受けた学生は、成績評価に対して異議がある場合には、担当教員に申し立てができるものとする。
 - (2) 申し立てができる期間は、原則として当該学期内とし、教員は、学生から成績評価に関する申し立てがあった場合は、その内容等を別紙報告書で学務課長に報告しなければならない。
- なお、演習の苦情処理に関する案は、再度教務部会で検討することになった。

議事4 宮崎公立大学附属図書館資料収集方針（案）について

配付資料 4. 宮崎公立大学附属図書館資料収集方針（案）

本案作成の目的は、本学図書館への寄贈図書取扱の改善であることが説明された後、審議の結果、(1) 本案中の図書の分類に学術書や専門書を含める、(2) 本案の内容を正確にするために議場で提案された表現のように統一する、等を反映させて、本案を修正することが了承された。

議事5 複数の研修制度の導入について

前回配付資料 5. 教員研修に関する他大学の諸規定ならびに状況等

議長が、本案の年度計画中の位置づけならびに本学における研修制度について説明した後、前回配付資料を使用して協議した。

その結果、(1) 研修の定義を十分に行う、(2) 予算および代替教員（非常勤講師の採用など）の確保が重要である、(3) 裁量労働制のもとであっても研究に専念できる研修日を設定する方がよい、(4) できるだけ早急に実施する、などの意見が提示された。

今後の取組としては、議長が、上記の資料等を参照しながら、本学の実情に合った望ましい研修制度の素案を作成し、それをめぐって具体的な検討を開始することとなった。

報告1 地域研究センターの年報作成について

配付資料 5. (仮称) 宮崎公立大学地域研究センター年報（案）

地域貢献を重視する姿勢を充実させるために、従来の「地域研究センタープロジェクト報告書」を「(仮称) 宮崎公立大学地域研究センター年報」に発展させ、「Ⅰ 生涯教育事業」「Ⅱ 研究事業」「Ⅲ 受託研究・共同研究」の視点から研究成果を取りまとめることが報告された。

報告2 地域貢献研究事業について

配付資料 6. 地域貢献研究事業について

平成21年度の地域貢献研究事業と審査部会の実施日時、平成20年度の地域貢献研究事業の報告会開催に関しての報告があった。

報告3 アンケート結果を踏まえた自主講座の今後の取組について

配付資料 7. 自主講座に関するアンケート

「現在のように教員が自主的に講座を開設する方法でよいか」との質問に、78パーセントは「従来どおり」でよいとの回答があり、自主講座の位置づけと開設方法は従来どおりとすることが報告された。併せて、自主講座は地域貢献の柱であるので、充実に努めるとの報告があった。

報告4 平成20年度コーディネート科目「宮崎の郷土と文化」の実施報告

平成20年度コーディネート科目「宮崎の郷土と文化」が終了し、(1) 全体の履修者77名、10回以上出席した者50名以上、(2) 本学の履修者37名、10回以上出席した者25名、(3) 本学から3名の教員が講師を務めた、との報告があった。

報告5 魅力ある大学づくり委員会について

ワーキンググループでは、(1) 施設関連の積算作業を行っていること、(2) 新国際文化学科の教育課程の基本的枠組みを作成していること、が口頭で報告された。

報告6 就職内定状況について

配付資料 8. 平成20年度 就職内定状況

12月18日現在の就職内定状況が報告された。

内定獲得数、内定獲得者実数、活動終了者が昨年度を数値で上回っているが、1～3月は厳しい採用状況となる見通しが示された。

また、未決定者には、ゼミの担当教員、就職活動支援室、就職対策部会を中心にして、個別に対応していることも報告された。

報告7 その他

以下の報告があった。

- (1) 平成20年10月8日に本学で開催された「オープンソースソフトウェアセミナー」が103名の参加を得て成功裏に行われた。
- (2) 本学と宮崎商工会議所との連携事業として行われている「みやざき観光・文化検定」が本学を会場として行われ、本学学生もスタッフとして参加した。
- (3) 金子地域センター長と九州電力宮崎支店との産学共同研究が12月12日から3月31日の期間で行われる。テーマは「音・電気ハイブリッド計測による発電機絶縁劣化診断技術の開発」。

併せて、現代GPへの取組、大麻の対応策、認証評価に伴う自己点検・評価報告等についても報告があった。

以上

平成20年度 第19回公立大学法人宮崎公立大学教育研究審議会 議事録

日 時：平成21年1月13日（火）16:00～18:40

場 所：管理棟2階中会議室

出席者：〔委員〕中別府学長、富永理事（事務局長）、中山人文学部長、
金子地域研究センター長、田中教務部会長、戸高入学試験部会長、
河野委員、小倉学務課長

〔陪 席〕内藤理事長

〔事務局〕黒木企画総務課長、佐伯企画総務課長補佐、米良学務課長補佐

欠席者：〔委員〕田縁附属図書館長

- 配付資料
1. 教員の外国出張について
 2. 履修科目の登録の上限（CAP制）について
 3. 演習に関する学生からの申し立てについての申し合わせ（第二案）
 4. アカデミック・アドバイザー制の問題点と演習変更の申し合わせ（案）
 5. 知的財産に関する他大学規程の内容
 6. 平成20年度 就職内定状況
 7. 「高等教育コンソーシアム宮崎」シンポジウムの開催について（ご案内）
 8. 報告事項に関する参考メモ
- ※12月17日付け配付資料 現代GPへの取組について

議事1 教員の外国出張について

配付資料 1. 教員の外国出張について

事務局より、教員2名の外国出張について説明があり、承認された。

議事2 CAP制の導入について

配付資料 2. 履修科目の登録の上限（CAP制）について

教務部会から「平成21年度からのCAP制導入」の提案が出されたが、審議の結果、「問題提起は評価するが、授業担当者による授業内容・方法の質（授業の工夫・試験問題の出し方等）や本学の教育全体の質とも連動する課題である」との観点から、導入については当面見送ることとした。今後は、教務部会を中心として、GPAと併せて検討していくこととした。

議事3 演習に関する学生からの申し立てへの対応について

配付資料 3. 演習に関する学生からの申し立てについての申し合わせ（第二案）

審議の結果、本案（前回の教育研究審議会での指摘を受けて教務部会で再度検討、提案）が承認された。

議事4 アカデミック・アドバイザー制の問題点と演習変更の申し合わせについて

配付資料 4. アカデミック・アドバイザー制の問題点と演習変更の申し合わせ（案）

教務部会から「アカデミック・アドバイザー制の規定の一部改正（案）」および「演習変更の申し合わせ（案）」が出され、審議の結果、いずれも承認された。

(1) アカデミック・アドバイザー制の規定の一部改正

アカデミック・アドバイザーの決定に際しては、教務部会の審議を経ること。

(2) 演習変更に関する申し合わせ

これまで、「『専門演習Ⅰ』から『専門演習Ⅱ』に限り変更可能」としていたものを、「『専門演習Ⅱ』から『専門演習Ⅲ』へも変更可能」とする。

議事5 現代GPへの取り組みについて

※12月17日付け配付資料 現代GPへの取組について

議長が、現代GPへの取組状況を説明後、以下の内容を提案。審議の結果、承認された。

平成21年度申請を目指して、以下の2点を努力目標としたい。

(1) 教育研究審議会を中心に意見と提言を集約し、現代GP作業部会と連携しながら、これまで以上に具体的かつ適宜に申請書作成を支援する。

(2) 作業過程の評価および意見交換の場を組織化する。その場合、学外学識経験者の知見を導入することを検討する。

議事6 知的財産の取り扱いについて

配付資料 5. 知的財産に関する他大学規程の内容

冒頭、議長から、本日は審議をせず予告にとどめることが提案され、了承された後、事務局が「知的財産に関する他大学規程」に関する説明を行った。

議長から「これらの資料を参考資料として、2月の教育研究審議会で意見、提言、質問をご提示いただきたい」との要望が出された。

報告1 就職内定状況について

配付資料 6. 平成20年度 就職内定状況

1月8日現在の就職内定状況と、現時点で内定取り消しなしとの報告があった。

議長から以下の要望が出された。

(1) 未内定者に対する方策を就職対策部会で提案してほしい。

(2) 現状を踏まえて、将来を見通した進路支援の具体的方策を本審議会に上程してほしい。

(3) それを受けて全学的な支援をさらに強化していきたい。

報告2 「高等教育コンソーシアム宮崎」シンポジウムの開催について

配付資料 7. 「高等教育コンソーシアム宮崎」シンポジウムの開催について（ご案内）

「高等教育コンソーシアム宮崎の会長・住吉宮崎大学学長からシンポジウムの開催案内と参加要請があったので、教職員と学生に対して周知する」との報告があった。

報告3 その他

配付資料 8. 報告事項に関する参考メモ

以下の報告があった。

- (1) 大麻などの薬物関係と振り込め詐欺関係のポスターを各1枚ずつ図書館に掲示した。
- (2) 認証評価に伴う自己点検・評価報告書を1月4日、大学基準協会に発送した。
- (3) 市選挙管理委員会から本学学生3名に対し、平成20年度宮崎市有権者としての作文コンクール表彰式および平成21年度宮東支会わけもんの主張への出席依頼があった。
- (4) 宮崎地域留学生交流推進協議会から、運営委員会の開催案内および平成21年度運営費に関する意見提出の依頼文書が届いた。
- (5) 特別選抜試験が終了した。受験者数は、社会人特別選抜1名、私費外国人留学生6名。

以上

平成20年度 第20回公立大学法人宮崎公立大学教育研究審議会 議事録

日 時：平成21年1月27日（火）15：00～17：15

場 所：管理棟2階中会議室

出席者：〔委 員〕中別府学長、富永理事（事務局長）、中山人文学部長、田縁附属図書館長、
金子地域研究センター長、田中教務部会長、戸高入学試験部会長、
河野委員、小倉学務課長

〔陪 席〕内藤理事長

〔事務局〕黒木企画総務課長、佐伯企画総務課長補佐、米良学務課長補佐

- 配付資料
1. 現代GPへの取組について
 2. 財団助成金事業における公開研究発表会のアンケート調査及び
平成20年度公開研究発表会のアンケート結果の送付について（通知）
 3. 教員の外国出張について
 4. 宮崎公立大学地域モニター募集要領
 5. 平成21年度前期 宮崎公立大学開放授業科目について
 6. 平成21年度地域貢献研究事業における審査部会の開催について（案）
 7. 平成20年度 就職内定状況
 8. 魅力ある大学づくり市三役報告結果について
 9. 授業料の減免取扱要綱
 10. 宮崎公立大学附属図書館資料収集方針（案）
 11. 緊急雇用対策（国の第2次補正関係）の概要
 12. 報告事項に関する参考メモ

議事1 現代GPへの取組について

配付資料 1. 現代GPへの取組について

議長がこれまでの経緯を確認した後、今後の取り組みとして、（1）現代GP作業部会への提言、（2）2～3月に現代GP作業部会によるプレゼンテーションならびに合評会を開催、が提案され、審議の結果、了承された。

なお、合評会のメンバー構成は学外学識経験者を含めて検討することとし、次回提案されることとなった。

議事2 宮崎学術振興財団助成金事業公開研究発表会について

配付資料 2. 財団助成金事業における公開研究発表会のアンケート調査及び
平成20年度公開研究発表会のアンケート結果の送付について（通知）

事務局より、（1）宮崎学術振興財団事務局から公開研究発表会のアンケート依頼が来ている、（2）この発表会は本学教員の研究発表の場であるため、今後、大学として積極的に関わっていきたい、との報告、説明が行われた。

地域貢献部会からは、（1）実行委員会を組織して積極的に運営に関わることや、地域研究セン

ター共同研究室を会場として土曜日 1 日間での実施を検討していること、(2) 開催日程は5月下旬の土曜日で提案していきたいこと、が報告された。

審議の結果、地域貢献部会が中心となり、大学として主体的に取り組んでいくことが了承された。

議事3 教員の外国出張について

配付資料 3. 教員の外国出張について

事務局より、教員2名の外国出張について説明があり、承認された。

議事4 その他

配付資料10. 宮崎公立大学附属図書館資料収集方針(案)

第18回教育研究審議会で提案された「宮崎公立大学附属図書館資料収集方針」の一部修正案が説明され、審議の結果、以下の点が確認、了承された。

(1) 教科書の収集については、

- ①宮崎市内の中学校に限らず、清武町、国富町、綾町で使用されているものも対象とする。
- ②高等学校も進学校4校に限らず、宮崎市内を中心とする県立高等学校で使用されているものとし、科目を英語、情報だけではなく、国語、社会、数学、理科の教科書まで広げる。

(2) 今年度からこの方針で図書館資料収集を行う。

報告1 地域貢献部会から

配付資料 4. 宮崎公立大学地域モニター募集要領

配付資料 5. 平成21年度前期 宮崎公立大学開放授業科目について

配付資料 6. 平成21年度地域貢献研究事業における審査部会の開催について(案)

以下の報告、説明があった。

(1) 平成21年度宮崎公立大学地域モニター募集要領は、案内文の一部を修正した。

今年度の地域モニターについては、集約した結果報告を理事長まで行い、地域貢献部会で活用方法を検討している。

(2) 平成21年度前期宮崎公立大学開放授業科目は16科目を予定。今後のスケジュールに関して説明。

(3) 平成21年度地域貢献研究事業における審査部会については、2月16日、13:00～17:50、地域研究センター共同研究室での開催を予定。

報告2 就職内定状況について

配付資料 7. 平成20年度 就職内定状況

1月23日現在の就職内定状況が報告された。

未内定者については、近日中に就職対策部会で対応を協議する予定であるが、(1) 基本的には学生本人に意識を持って就職活動に取り組んでもらうこと、(2) 複数の未内定者がいるゼミへ協力を依頼すること、が報告された。

委員から、(1) 未内定者については、直接呼び出し、就職対策部会で個別に指導して欲しい、(2) 次年度の就職活動支援体制についても就職対策部会から提案してほしい、との意見が出された。

議長から就職対策部会に対し、上記2点を含めて、本審議会に提案するよう依頼があった。

報告3 魅力ある大学づくりについて

配付資料 8. 魅力ある大学づくり市三役報告結果について

議長から、1月19日に市三役等への報告を行い、結論として、

- (1) 今回提案されている形での、魅力ある大学づくりは見送る。
- (2) 計画規模を見直したうえで、次年度以降引き続き、カリキュラムの見直し、入学定員増、教員採用等を検討していく。

こととなったことが報告された。

魅力ある大学づくり委員会からは、ワーキンググループでの検討を継続し、今回の指針に基づき、次年度前期を目途として叩き台を出したいとの意見があった。

報告4 授業料の減免取扱要綱改正(案)について

配付資料 9. 授業料の減免取扱要綱

冒頭、議長から、本件は学生部会で検討中であるが、本審議会の意見を参考にして再度学生部会で慎重に審議したいので、本日報告および説明を行うことが提案され、了承された。

事務局から減免取扱要綱の見直し(案)の説明が行われ、委員から出された減免対象者、基準に関する意見を受けて、今後さらに学生部会で検討していくこととなった。

報告5 その他

配付資料 1 1. 緊急雇用対策(国の第2次補正関係)の概要

配付資料 1 2. 報告事項に関する参考メモ

以下の報告があった。

- (1) 1月23日、卒業論文提出が遅刻なしで終了。2月3日から卒業論文発表会が行われる。卒論発表会については、各ゼミの発表内容を集計中であり、今後、冊子やポスターを作成し、ホームページで広報していく。
- (2) 国の緊急雇用対策である「ふるさと雇用再生特別交付金」の事業の一例として、大学が地方公共団体と連携して実施する「地域貢献事業」がある。この事業を活用して地域貢献コーディネーターを採用できないか、検討中である。

時間の都合により、以下の項目については、メモに沿って議長が概要報告した。

- (3) 認証評価に伴う自己点検・評価報告書を提出済み、現時点で連絡なし
- (4) キャンパスソングについては、学生部会や広報戦略会議での協議を進めている
- (5) エコバッグについても、広報戦略会議で協議、検討中

以上

平成20年度 第21回公立大学法人宮崎公立大学教育研究審議会 議事録

日 時：平成21年2月10日（火）16：00～17：40

場 所：管理棟2階中会議室

出席者：〔委 員〕中別府学長、富永理事（事務局長）、中山人文学部長、田縁附属図書館長、
金子地域研究センター長、田中教務部会長、戸高入学試験部会長、
小倉学務課長

〔陪 席〕内藤理事長

〔事務局〕黒木企画総務課長、佐伯企画総務課長補佐、米良学務課長補佐

欠席者：〔委 員〕河野委員

- 配付資料
1. 年度計画について
 2. 現代GP作業部会への提言、現代GP（仮称）への今後の取組
 3. 第12回～15回 教育研究審議会議事録
 4. 第12回～15回 教育研究審議会議事録公開案
 5. 西池小と蔚山大学校研修生による国際交流会の開催について（案）
 6. 平成20年度 就職内定状況
 7. 和知川原交番連絡協議会へのご協力について（お願い）
 8. 中国からの交換留学生による語学ボランティアについて
 9. 平成20年度「質の高い大学教育推進プログラム」審査結果について（通知）
 10. 第16回 教育研究審議会 協議概要（議事 4について）
 11. 平成21年度における講義とゼミの担当について（案）
 12. 報告事項に関する参考メモ

議事1 年度計画について

配付資料 1. 年度計画について

冒頭、議長から、年度計画については、（1）平成20年度計画実績報告書作成、（2）平成21年度計画（案）作成、があるが、本日は（1）を中心に協議し、（2）については次回の審議会で審議すること、が提案され、了承された。

本日は「教育研究審議会と現代GP」「広報戦略会議」の平成20年度計画と進捗状況について、委員による確認、修正が行われた。

議事2 GPについて

配付資料 2. 現代GP作業部会への提言、現代GP（仮称）への今後の取組

配付資料 9. 平成20年度「質の高い大学教育推進プログラム」審査結果について（通知）

審議の結果、議長提案の「現代GP作業部会への提言」「現代GP（仮称）への今後の取組」が了承され、以下の点が確認された。

- （1）本審議会から出された提言を現代GP作業部会に伝える。
- （2）プレゼンテーションや合評会を現代GP作業部会と相談して決定する。

(3) 合評会のメンバーは学長が選出する。

また、議長から、平成20年度「質の高い大学教育推進プログラム」審査結果の説明があり、審議の結果、以下のような意見が出され、議長から現代GP作業部会に報告することが了承された。

- (1) 今回の不選定の結果を踏まえて、学習到達度の評価方法の開発、評価結果を改善に結び付けるシステムの整備など、さらに申請内容を熟案する必要がある。
- (2) 評価に際しては、具体的な数値目標が必要である。

議事3 教育研究審議会議事録公開案について

配付資料 3. 第12回～15回 教育研究審議会議事録

配付資料 4. 第12回～15回 教育研究審議会議事録公開案

配付資料10. 第16回 教育研究審議会 協議概要(議事 4について)

審議の前に、議長が以下の内容を説明し、これまでの経緯や協議の概要を再確認した。

- (1) 議事録公開に当たっては、読者の視点に立ち、審議の概要を分かりやすく工夫する。
- (2) 重点項目に限定して、より具体的にする。
- (3) 作成は事務局と議長に一任する。

その後、事務局から説明が行われ、審議の結果、以下の内容が了承された。

- (1) 公開用議事録を作成する場合のルールを明らかにし、文章化する。
- (2) 今後、議長がそのルールを具体的に文章化する作業を行い、さらに本審議会で検討してより良いものとしていく。

議事4 その他

配付資料11. 平成21年度における講義とゼミの担当について(案)

審議の結果、議長提案を一部修正することで了承された。

また、議長が本審議会の結果を教務部会等に報告し、具体的な作業に取り組んでいくことが確認された。

報告1 西池小学校と韓国蔚山大学校研修生による国際交流会の開催について

配付資料 5. 西池小と蔚山大学校研修生による国際交流会の開催について(案)

審議の結果、本件については、(1)国際交流部会と地域貢献部会が連携して取り組むこと、(2)今後、具体的なプログラム作成の準備に取り掛かり、6月中に実施すること、が了承された。

報告2 就職内定状況について

配付資料 6. 平成20年度 就職内定状況

2月6日現在の就職内定状況が報告された。

内定を獲得していない学生に対する支援については、就職対策部会で検討を行い、部会長と副部会長を中心として、個別に対応していることが報告された。

報告3 和知川原交番連絡協議会へのご協力について（お願い）

配付資料 7. 和知川原交番連絡協議会へのご協力について（お願い）

事務局から、2月6日に和知川原交番連絡協議会の会長が来学され、直接依頼があったことが報告され、審議の結果、同協議会からの協力申し出が了承された。

報告4 中国からの交換留学生による語学ボランティアについて

配付資料 8. 中国からの交換留学生による語学ボランティアについて

審議の結果、交換留学生で自主的に組織している「蘭の会」からの語学ボランティア参加の申し出が了承された。

報告5 図書館導入予定の教科書について

前回の審議会で決定された教科書の収集について、「市内の県立高校の教科書をすべて網羅することが困難なことから、各科目について1冊ずつの収集でよいか」との問題提起が出された。

審議の結果、市内の主要な県立高校で使用されている教科書を対象に収集することが提案され、了承された。

報告6 その他

配付資料12. 報告事項に関する参考メモ

議長から、配付資料（下記項目）を一読してほしいとの提案があった。

- (1) 認証評価に伴う自己点検・評価報告書について
- (2) 入学試験関連業務
- (3) 卒業論文提出
- (4) キャンパスソングについて
- (5) 平成20年度 宮崎市内中学校における英語学習補助希望者
- (6) 今後の取組（予告）

以上

平成20年度 第22回公立大学法人宮崎公立大学教育研究審議会 議事録

日 時：平成21年2月26日（木）10：00～12：10

場 所：管理棟2階中会議室

出席者：〔委員〕中別府学長、富永理事（事務局長）、中山人文学部長、田縁附属図書館長、
金子地域研究センター長、田中教務部会長、河野委員、小倉学務課長

〔陪席〕内藤理事長

〔事務局〕黒木企画総務課長、佐伯企画総務課長補佐、米良学務課長補佐

欠席者：〔委員〕戸高入学試験部会長

配付資料 1. 教員の海外出張について

2. 平成21年度 非常勤講師の選任について

3. 派遣留学単位認定の判定について

4. 平成20年度 高等教育コンソーシアム（コーディネート科目）単位認定について

5. 宮崎公立大学学生規程の一部改正（案）

6. 平成21年度 学年歴（案）

7. 平成21年度計画（案）記入票

8. 平成20年度 就職内定状況

9. 教務部会からの提案（田中教務部会長による説明と提案の概要）

10. 現代GP（仮称）への今後の取組

11. 報告事項に関する参考メモ

12. 財団助成金事業の公開発表のあり方について（財務課作成）

13. ふるさと雇用再生特別基金事業の企画検討について

14. 平成21年度 補正予算要求書

議事1 教員の海外出張について

配付資料 1. 教員の海外出張について

事務局より、教員1名の外国出張について説明があり、承認された。

議事2 平成21年度 非常勤講師の選任について

配付資料 2. 平成21年度 非常勤講師の選任について

審議の結果、平成21年度の非常勤講師2名の選任が承認された。

議事3 派遣留学修得単位認定の判定について

配付資料 3. 派遣留学単位認定の判定について

審議の結果、派遣留学生1名について、派遣留学単位の認定が了承された。

議事4 平成20年度 高等教育コンソーシアム宮崎（コーディネート科目）単位認定について

配付資料 4. 平成20年度 高等教育コンソーシアム（コーディネート科目）単位認定について

審議の結果、コーディネート科目の単位認定が承認された。

議題5 宮崎公立大学学生規程の一部改正（案）

配付資料 5. 宮崎公立大学学生規程の一部改正（案）

配付資料 9. 教務部会からの提案（田中教務部会長による説明と提案の概要）

教務部会より、宮崎公立大学学生規程の第8条（欠席届）を改正し、忌引や災害などやむを得ない事由による特別欠席を設ける提案が行われた。

議長からは、(1) 本案は、受験資格である出席時間数の3分の2規程の適正な運用について、教務部会に検討を依頼したことを受けて上程されていること、(2) 学生部会では、3分の2の規定との関連で課外活動について検討したこと、が補足説明された。

委員からは、特別欠席の認定の基準、運用上の課題、他大学の事例などに関する意見が出され、審議の結果、本案は教務部会での検討を踏まえ、再度審議することとなった。

議題6 平成21年度 学年暦（案）について

配付資料 6. 平成21年度 学年歴（案）

教務部会より、平成21年度 学年暦（案）の説明が行われた。

委員からは、(1) 各部会に学年暦について打診を行う、(2) 各部会や各部署で学年暦を作成する、などの改善提案が出された。

議題7 平成21年度計画について

配付資料 7. 平成21年度計画（案）記入票

審議の結果、「大学全体」に関する平成21年度計画（案）については、メールにより委員の意見を聴取した後、事務局と相談し審議することが了承された。

議題 その他1 教育研究審議会の委員の交代について

議長より、教育研究審議会の委員の交代について提案があり、審議の結果、異議なく了承された。

議題 その他2 現代GPへの今後の取組

配付資料10. 現代GP（仮称）への今後の取組

議長より、現代GPに関する合評会を、第1回を3月6日、第2回を4月3日に行うことが提案され、了承された。

報告1 平成20年度 就職内定状況について

配付資料 8. 平成20年度 就職内定状況

2月23日現在の就職内定状況が報告された。

就職対策部会では、ゼミの担当教員や就職活動支援室と連絡を密にしながら、対応していることが報告された。

報告2 平成21年度 コーディネート科目について

以下の報告があった。

- (1) 2月23日の高等教育コンソーシアム宮崎・高等教育連携部会において、平成21年度の「コーディネート科目」について協議した。
- (2) 科目名は本年度と同じ「宮崎の郷土と文化」
- (3) 開設校は宮崎大学、会場校は宮崎公立大学。
- (4) 平成21年度は5つの事業部会の再編も検討する。

報告3 財団助成金事業の公开发表のあり方について

配付資料12. 財団助成金事業の公开发表のあり方について（財務課作成）

事務局より、財務課作成資料に基づき、財団助成金事業の公开发表のあり方に関する説明が行われ、6月理事会における質疑等を確認した。

委員からは、(1) 本年度は5月23日の土曜日に公开发表会を予定している、(2) メリットとしては、研究成果の地域社会への普及と還元も挙げられる、などの報告、意見があった。

報告4 ふるさと雇用再生特別基金事業の企画検討について

配付資料13. ふるさと雇用再生特別基金事業の企画検討について

配付資料14. 平成21年度 補正予算要求書

事務局より、ふるさと雇用再生特別基金事業の企画検討について、以下の説明があった。

- (1) 企画名称は「大学を活用した地域コミュニティ再生事業」
- (2) 事業趣旨は、宮崎市の重要事項である「地域コミュニティの再生」と、公立大が取り組んでいる「地域貢献」および大学の知的財産・人的資源を結びつけること。
- (3) 事業内容は、ふるさと雇用再生の推進役・橋渡し役として「地域貢献コーディネーター」を地域研究センターに配置し、宮崎市のまちづくりに貢献していくもの。

また、併せて、予算要求内容の説明も行われた。

報告5 その他

配付資料11. 報告事項に関する参考メモ

理事長より、(1) 就職活動を支援する事務局組織の改編、(2) ゼミ担当教員による就職活動の呼びかけ、などの意見が出された。

また、議長より、以下の報告があった。

- (1) 認証評価に伴う自己点検・評価報告書について
- (2) 入学試験関連業務
- (3) キャンパスソングについて
- (4) 今後の取組（予告）

以上

平成20年度 第23回公立大学法人宮崎公立大学教育研究審議会 議事録

日 時：平成21年3月10日（火）16：00～18：10

場 所：管理棟2階中会議室

出席者：〔委 員〕中別府学長、富永理事（事務局長）、中山人文学部長、田縁附属図書館長、
金子地域研究センター長、田中教務部会長、戸高入学試験部会長、
河野委員、小倉学務課長

〔陪 席〕内藤理事長

〔事務局〕黒木企画総務課長、佐伯企画総務課長補佐、米良学務課長補佐

- 配付資料
1. 平成21年度高等教育コンソーシアム宮崎主催「合同進学説明会」について
 2. 宮崎公立大学教員評価制度の構築に向けて（案）
 3. 平成21年度 非常勤講師の選任について
 4. 「特別欠席」の運用について（案）
宮崎公立大学学生規程の一部改正（案）【新旧対照表】
宮崎公立大学 学生の授業出席に関する内規（案）
 5. 平成21年度 授業時間割（案）
 6. 中期計画・各年度計画の比較表
 7. 平成20年度 就職内定状況
 8. 体育館施設貸し出しに関する規程（案）
 9. 蔚山科学大学との学術交流の可能性について
 10. 報告事項に関する参考メモ

議事1 平成21年度高等教育コンソーシアム宮崎主催「合同進学説明会」について

配付資料 1. 平成21年度高等教育コンソーシアム宮崎主催「合同進学説明会」について

事務局より、以下の説明があった。

- (1) 平成20年度の「合同進学説明会」については、6月22日に開催され、県内の高校、中学から735名の参加があった
- (2) コンソーシアム宮崎教育交流部会において、平成21年度の「合同進学説明会」について協議を行い、①年1回、県央での開催とする、②開催校は宮崎公立大学でお願いしたい、の2点を決定した。

報告に基づき、平成21年度「合同進学説明会」について審議を行い、本学開催を承認した。
なお、委員からは、組織体制、経費負担、人員体制などに関する改善意見が出された。

議事2 平成21年度 非常勤講師の選任について

配付資料 3. 平成21年度 非常勤講師の選任について

審議の結果、平成21年度の非常勤講師2名の選任が承認された。

議事3 平成21年度 授業時間割 (案)

配付資料 5. 平成21年度 授業時間割 (案)

審議の結果、平成21年度 授業時間割 (案) が承認された。

議事4 宮崎公立大学学生規程の一部改正 (案)

配付資料 4. 「特別欠席」の運用について (案)

宮崎公立大学学生規程の一部改正 (案) 【新旧対照表】

宮崎公立大学 学生の授業出席に関する内規 (案)

本案件は前回の審議の結果、教務部会へ差し戻しとなっていた事案であることを再確認した後、教務部会より、「特別欠席」制度創設の目的や効果に関して、以下の説明が行われた。

(1) 「特別欠席」制度創設の目的は欠席届の明確化を図ることである。

(2) 「特別欠席」制度創設により以下の効果が期待できる。

- ①これまで担当教員の個人裁量に委ねられている欠席の取り扱いが、全学的に統一できる。
- ②手続きを経た「特別欠席」以外は認められないという大学の考え方を学生に周知できる。
- ③この制度により、課外活動や学外研修活動への学生の参加を促進することが可能になる。

委員からは、「忌引などの適用範囲」「特別欠席の回数の上限」「教育の質の確保」などに関する質問も出されたが、審議の結果、「追試や忌引きなど再検討の余地はあるが、次の段階でさらに検討を重ねていく」との意見を添えて、本案件は了承された。

議事5 宮崎公立大学教員評価制度の構築に向けて (案)

配付資料 2. 宮崎公立大学教員評価制度の構築に向けて (案)

議長より、今回は説明のみにとどめ次回以降に審議を行うことが提案され、了承された後、議長が「宮崎公立大学教員評価制度の実施要領」(案)の説明を行った。

議題6 平成21年度計画について

配付資料 6. 中期計画・各年度計画の比較表

議長より、平成21年度計画(案)の全体像が示され、書き方の共通理解を図った後、教務関連の年度計画(案)の内容の検討を行った。

他の年度計画(案)は次回の教育研究審議会で検討することとなった。

議事7 その他

配付資料 8. 体育館施設貸し出しに関する規程 (案)

事務局より、本案に関する説明があり、審議の結果、了承された。

報告1 平成20年度 就職内定状況について

配付資料 7. 平成20年度 就職内定状況

3月6日現在の就職内定状況が報告された。

就職対策部会では、ゼミの担当教員や就職活動支援室と連絡を密にして、未内定者に求人情報を提供すると共に、指導を行っているとの報告があった。

報告2 蔚山科学大学との学術交流の可能性について

配付資料 9. 蔚山科学大学との学術交流の可能性について

議長より、蔚山科学大学からの短期語学研修生受入の申し入れについて、国際交流部会で作成した条件で交流が可能かどうか、当該大学に検討を依頼しているとの報告があった。

報告 その他

配付資料10. 報告事項に関する参考メモ

以下の報告があった。

- (1) 認証評価に伴う自己点検・評価報告書について
- (2) GPへの取組開始
- (3) 入学試験関連業務
- (4) 第34回全国高等学校総合文化祭宮崎大会
- (5) 推薦入学関連業務
- (6) 今後の取組（予告）

以上

平成20年度 第24回公立大学法人宮崎公立大学教育研究審議会 議事録

日 時：平成21年3月17日（火）13：30～17：15

場 所：管理棟2階中会議室

出席者：〔委 員〕中別府学長、富永理事（事務局長）、中山人文学部長、田縁附属図書館長、
金子地域研究センター長、田中教務部会長、戸高入学試験部会長、
河野委員、小倉学務課長

〔陪 席〕内藤理事長

〔事務局〕黒木企画総務課長、佐伯企画総務課長補佐、米良学務課長補佐

配付資料 1. 中期計画・各年度計画の比較表（前回配付）
2. 平成21年度計画（案）の修正について

議題1 平成21年度計画について

配付資料 1. 中期計画・各年度計画の比較表（前回配付）

配付資料 2. 平成21年度計画（案）の修正について

議長より、審議結果をもって議事録に替えることが提案され、委員了承の後、前回に引き続き、資料に基づいて平成21年度計画（案）の内容の検討を行った。

以上

平成20年度 第25回公立大学法人宮崎公立大学教育研究審議会 議事録

日 時：平成21年3月19日（木）14：10～14：20

場 所：管理棟2階中会議室

出席者：〔委 員〕 中別府学長、富永理事（事務局長）、中山人文学部長、田縁附属図書館長、
金子地域研究センター長、田中教務部会長、戸高入学試験部会長、
小倉学務課長

〔事務局〕 黒木企画総務課長、米良学務課長補佐

欠席者：〔委 員〕 河野委員

配付資料 平成21年度における講義とゼミの担当について

議題1 平成21年度前期の講義担当について（修正案）

配付資料 平成21年度における講義とゼミの担当について

議長より審議結果をもって議事録に替えることが提案され、委員了承の後、修正案の説明が行われ、了承された。

以上